（第二版）（東京郵便）昭和七年三月九日 臺灣日日新報 （木曜日） 第一万一千四百六十三號 （一）

臺灣日日新報 夕刊 三月八日

小國代表も交つて 日支問題につき演說

七日の聯盟一般委員會

[illegible]

ルーマニア代表チチユレスコ氏

[illegible]

ベルギー代表イーマン氏

[illegible]

ポーランド代表ザレスキー氏

[illegible]

イギリス代表サイモン氏は

[illegible]

コロンビヤ代表レスツ

[illegible]

パナマ代表

[illegible]

ドイツ代表ワイツエカー氏

[illegible]

イタリー代表ロツ

[illegible]

各國代表の演說は 概して穩健だつた

松平佐藤兩代表語る

[illegible]

上海調查委員の 四次報告書

六日事務局から公表

[illegible]

來北した練習艦隊の乘組員

(上)は練習艦隊將校の臺灣神社參拜(下)は臺北驛に下車した水兵さんたち

內務局長の更迭 八日の閣議で決定

後任は小濱淨鑛氏

[illegible]

任臺灣總督府內務局長 福井縣知事 小濱淨鑛

依願免本官 臺灣總督府內務局長 小栗一雄

開かる

八日には一般委員會を開く

[illegible]

盛んに攻擊

[illegible]

溥儀氏一行 長春に向ふ

湯崗子を出發して

[illegible]

三月九日を記念日に

[illegible]

學良の便衣隊 奉天に來襲

大南邊門で一齊射擊

[illegible]

セシル卿 日本を非難

聯盟協會大會で

[illegible]

新滿洲國へ 調查員派遣

商工省から

[illegible]

芳澤外相を訪ね 最後の挨拶

支那調查委員一行 八日東京發京都へ

[illegible]

平塚長官 旗艦訪問

九日基隆へ

[illegible]

福井縣知事の 後任決定

大達茂雄氏に

[illegible]

人事

[illegible]

無絃琴

[illegible]

その日その日

[illegible]

火の鳥

(36)

奇怪な送別會（三）

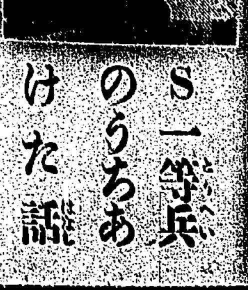
中村星湖作

吉本雅生畫

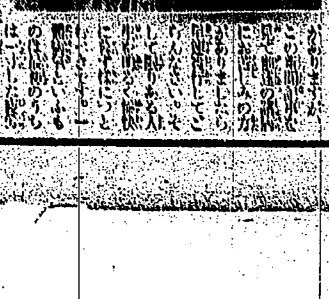
[illegible]

戰場神話

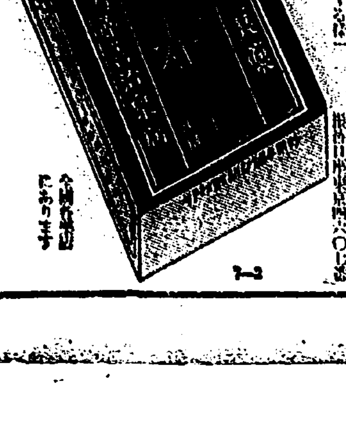
S一等兵のうちあけた話



[illegible]



[illegible]



妙布 主効 定價 本舖 株式會社 渡邊[illegible]

團男爵暗殺犯人の背後の存在漸く明白

檢察當局は狼狽氣味で五人組の殘黨嚴探

【東京八日發電】[illegible]

有力な [illegible]

怪人物 [illegible]

使つたピストルは戰死將校の所有品

伊藤少尉のものではない　黑幕は意想外の者か

【東京八日發電】[illegible]

厦門に暴動勃發

軍警發砲して死傷者出づ　邦人居留民は幸に無事

【六日厦門本社通信員發】厦門公安局にては「思明新聞」の張出しを禁止したことから昨夜十一時半暴動起り、群衆四五百名は軍警より發砲され、死者二名負傷者及び捕縛者多數に上り、午前一時半漸く鎭靜に歸した、右は共產黨策謀の結果らしく、邦人は幸に無事であつた（本事件は支那側使用のため遲延したるものである）

廣東から避難民來臺

あす基隆入港の鳳山丸で

[illegible]

敵の自動小銃を天覽に供す

武勇傳付きの鹵獲品

【上海七日發本社特電】[illegible]

最新式 の物で、三月一[illegible]

勇敢な ものもあり、[illegible]

のんびりした停戰風景

功成り名遂げて植田〇團の休養

【南翔七日發本社特電】[illegible]

追拂ひ [illegible]

車座に なつて[illegible]

抗議的警告

邦人慘殺で英佛租界當局に

【上海七日發本社特電】[illegible]

◇取毀される舊廳舍◇

[illegible]（寫眞は取毀しにかゝつた舊廳舍）

機雷事件の犯行調査

手づるを握む

[illegible]

我前線部隊に敵兵が攻擊

軍司令部發表

【上海七日發電】[illegible]

植田〇團の死傷千五百餘名

戰死者は三百七十餘

【上海七日發電】植田〇團の[illegible]

	（戰死）	（負傷）
小林〇隊	一〇〇	二〇〇
岡野〇隊	一一三	三四四
小野〇隊	[illegible]	[illegible]
今村〇隊	九九	二六四
大竹〇隊	一〇二	三四九
計	三七四	一一七九

[illegible]

海軍機隊濟の現場を發掘

【上海七日發電】[illegible]

支那側の掠奪を確認

吳淞鎭は掠奪が盛ん　我軍の警備解除のため

【上海七日發電】[illegible]

東鐵從業員

共產黨員で固む

【ハルビン七日發電】[illegible]

ブリアン氏逝く

七日、心臟麻痺で　十二日國葬を擧行

【パリ七日發電】フランス前外相アリスチード・ブリアン氏は[illegible]

（寫眞はブリアン氏）

【パリ七日發電】[illegible]

大臣になること「三十有五回」

萬年外相ブリアン氏

【…外相】のブリアン氏が[illegible]

獨占し てゐた、その[illegible]

多難に して[illegible]

對日爲替又崩落

卅一弗五十仙

【ニューヨーク七日發電】[illegible]

郵便貯金の通帳を盜む

貯金を引出して足がつく

[illegible]

私生兒を生み恥ぢて殺害

死體を畑に埋む

【新竹電話】[illegible]

故團男爵の逝弔式

八日本社に執行

[illegible]

素直に

[illegible]

自轉車業者代理

續出す

搜査網突破に張る

【…八日發本社特電】[illegible]

湖北省の敎員

ストライキ

給料不渡から

[illegible]

閩報館の揭示板を支那正規兵が破壞

福州本社通信員　劍峯生

[illegible]

捕虜に した[illegible]

漏面 [illegible]

破壞し [illegible]

犯人は [illegible]

重大事 だといふので[illegible]

四月以後の事件費も特別議會に附議

三月末迄の分と共に

【東京八日發電】[illegible]ることゝなつた

イギリスは不戰二勝

デ杯歐洲ゾーン

【ロンドン七日發電】[illegible]

新竹の挨拶戰

【新竹電話】新竹市における[illegible]

基隆都計調査の測量打合せ

[illegible]

八芝蘭水利組合水神祭

[illegible]

ウエルカム

[illegible]

天氣概況（八日）

本島及沖繩附近の海上は多少北東季節風が吹いて居りますが風浪は疾風程度で沖繩列島は快晴島内は花蓮港が小雨基東は曇り其他は快晴の好天氣となつて居ります

▲天氣豫報（九日）

第一二三區　北乃至東の風曇後晴れ

第四區　は曇く晴れ

臺北地方　東の風晴れ

基隆

滿潮　（九日）[illegible]

干潮　[illegible]

安平

滿潮　（九日）[illegible]

干潮　[illegible]

各地氣温（七日）

[illegible]

商況

八日

米況

正米市況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

大阪短期

[illegible]

株況

大阪長期

[illegible]

東京長期

[illegible]

殘月譜 (123)

志乃田娃司作
清水三重三畫

分限者（五）

すんでのことに、負ける三千ケ瀬だつた。もう、肉ケ瀬に勝たうと云ふ氣力を失つてゐたのだ。

否か、天の助けだ、三千ケ瀬に取つては[illegible]の力だ、もう、負けだ、と思つた瞬間、負けてくれるなと云ふ女の聲が[illegible]けると、ぴーんと、不思議に頭に[illegible]が締まつてしまつた。

「三味線の女だッ！」

肉ケ瀬が、[illegible]を洩らせた。

「うーん、畜生ッ！」

瞬ち、勢ひを盛返した三千ケ瀬が、肉ケ瀬を、寄、寄り、うつちやりしてしまつた時は、見物衆とて、不時の[illegible]が伏へ、十つ飛んで來たのであつた。

さあ、承知しないのは肉ケ瀬一味だ。[illegible]になららとする肉を、ずい、と九鬼の川瀬が入つて、會の取りはからひしい。

「江戸者の[illegible]にせての」

と聲高に投げ出した十郎の配下

「へい、旦那方、さう仰しやれば[illegible]で御座いますが[illegible]のお祭でもありまするし」

と妙な聲で、旅館に、お祭をだしに使つて四ケ瀬一味は引揚げて行つた。

「どうでい、見たな相撲を取つたぢやねえか」

「味噌は生つ白いが、強いもんだなあ」

「それにしても三味線投げる奴があつたから驚いた」

「ふふ、ありや、北國で、江戸長唄を彈いて居た女だぜ」

「江戸者同志か、こりや無理もねえ」

「あやかりたいなあ！」

「それにしても負けた四ケ瀬へ十郎の配下たあ、いくら九鬼の旦那でもちと突へが過ぎやしないか？」

「いーや、そこがお前、大藏の[illegible]い處さ、なあに、あずこぢや四ケ瀬に肩持たせて、納めてさ、後でお江戸の[illegible]にや、みつしりお禮を出すに極まつてらあ」

[illegible]、とりどりの中を、三千ケ瀬は得意な顏して歩いて居る。

[illegible]

「何だい」

[illegible]たりまだ、その上に[illegible]て居るので女の[illegible]ないだから、三千ケ瀬は[illegible]。

「おほほほ、叱りつけるやうな[illegible]れ、おめでたう」

「誰だね、お前さんは」

「勝つてくれた[illegible]に、江戸[illegible]に三味線を投げた女さ」

「三味線」

三千ケ瀬が、叫んだ。

「おほほほ、[illegible]をなくしてしまつて、困つちまひましたよ、[illegible]」

「あッ」

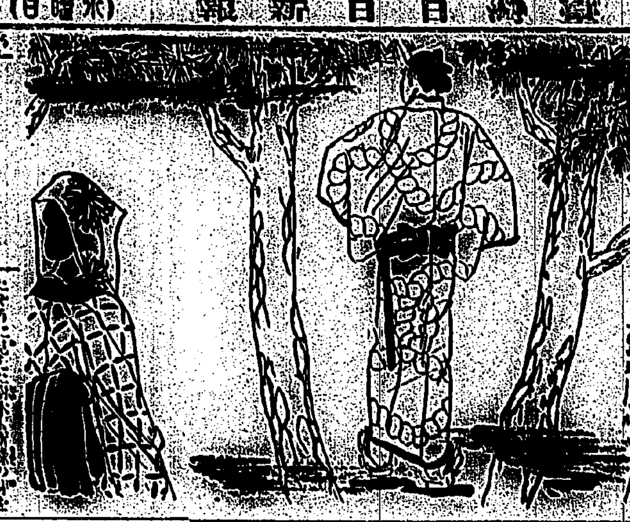
おてるさま―とは[illegible]、三千ケ瀬、[illegible]な

顏になつた。

「いやに[illegible]でやがる」

「おほほ、[illegible]かつたね」

女は[illegible]やかに笑つた。



蛙の子は蛙

（童話）

―山下忠三―

野川を[illegible]に[illegible]んでゐた[illegible]がだんだんとけてなくなる頃から東のかから柔かいぬくみのある風が吹いて參りました。枯れてしまつたやうに見えた[illegible]も野原の[illegible]を小さく眠かせました、土ばかりになつて流れてゐる野原にも地中から少し〳〵と春の草花が頭を出しはじめます、それに春を[illegible]ぶ小鳥たちが地上の生きとし生けるものにそのながい冬眠りを呼びさませたのでありました

やがて地上はさま〴〵の植物と動物の活動期に入りました

田圃のわきに流れてゐる[illegible]の多い小川の中にも魚たちが一齊に喜びながら、お日様にぬくめられた水の中をスイースイーと泳いでゐました

おたまじやくしの三吉もフナや川エビその他の小魚と一しよに遊んでゐました。すると向ふの方でザワ〳〵と水を掻き廻す音がします。一同は何だか判りませんのでやはりそこらを泳いでゐました。

「危ないぞ、みんなこつちへおいで」とそこへフナの親がやつてきて子供たちに呼びかけました。小フナは、大急ぎで大フナの後につづきました。おたまじやくしの三吉もそれが魚捕りだと氣づいたので[illegible]て[illegible]の間をくぐつて逃げて行きまして、深いお池の底まで來てしまひました。心もおちついてから三吉はフト[illegible]フナの親子のことを思ひ出したのです。小フナには親フナがある、小エビにも親エビがある、それだのにおたまじやくしの仲間は一人として親と云ふ者に會つたことがないがこれはどうしたことだらう

三吉は母さんがゐない自分が淋しく思ひました。それから、合ふ魚ごとに「僕のお母さんでもお父さんでも敎へてくれませんか」とたのみましたが、誰も知りませんでした。三吉は[illegible]泳ぎ廻つてはお母さんとお父さんの事を尋ねたづねてみました

「君のお母さんやお父さんはみやあしないよ、君は水の中から生れて來て、水の中へ消えて行くんだもの。君はぶかつかうな頭を[illegible]、[illegible]がまんまるく胴がまるで糸のやうに細いおやないか、ボク[illegible]のやうにピカ〳〵光るウロコもないし、[illegible]のよいヒレとか尾がない、だから君は魚ではないんだよ」

と小さなメダカが、[illegible]つてこんなことを云ひました

三吉は、くやしくなつて一生けん命に[illegible]してゐました、こん

もり上つた林の間に大きな池がありました、そこには小川にゐる魚より大きな魚がゐるのでそこへ行つて訪ねてみやうと色々苦心して小川からそこへ入ることが出來ました

深い深いお池の中には、コヒや大フナ、なまず等がゐたが、三吉は[illegible]に泳いでゐました、三吉は大きな[illegible]へよつて來てこれこそ[illegible]のお母さんと思つたので

「モシ〳〵なまずさん、私とあなたは[illegible]がよく似てゐるか[illegible]でせう」

と云ひました

「何だと」

なまずは、おたまじやくしを[illegible]てソノソと笑つたのです。

「可愛さうなおたまじやくし、お前は魚の[illegible]で[illegible]ないんだ」

だん〳〵と大きくなるにつれてシッポがなくなり、四本の足が生えてカヘルと云ふ動物になるんだ、そして地面をピョン〳〵とんであるくんだよ」

はじめて自分のことが知つたかへるの子おたまじやくしは、急に嬉しくなつて[illegible]ました。彼はたまらないほんとうのお母さんだと知つてゐたからでした、なまずは[illegible]やうに申しました

「蛙の子は蛙だ、[illegible]しまずに早く大きくなつて地上へ上つてごらん、色々[illegible]しいものが見えるから」（をはり）

大衆文藝尾菊映畫へ
九鬼節子が入社

第二部[illegible]と現代[illegible]を[illegible]中である大衆文藝尾上菊太郎映畫では目下着々これがスタッフの整備中で、さきに[illegible]より月[illegible]かすみを入社せしめたが今度またも[illegible]谷川所長の[illegible]によるエロヴァンプ向きの、九鬼節子なる女優が入所した、彼女は[illegible]の[illegible]一人娘と生れ[illegible]で[illegible]より一本立ちとなつて[illegible]と[illegible]は[illegible]新

小島陽三も入社

[illegible]新顏の名手であるが、かつてヤノの時代劇より[illegible]下加茂に移り[illegible]映畫の[illegible]を[illegible]分ある、第一回出演は目下[illegible]中の「お[illegible]長屋」のヴァンプお銀に[illegible]してゐる、本年二十二歲の[illegible]らしい[illegible]な女優である（寫眞上節子）

[illegible]りで再び映畫界に[illegible]つてまゐりました、そして[illegible]な[illegible]に[illegible]つついま、大衆文藝の作品たる[illegible]の「お[illegible]長屋」に出演してゐます、どうぞ今後の[illegible]を[illegible]ひいたします（寫眞下小島）

ニュース映畫が幅を利かす珍現象

專樂ニュース劇映畫を喰ふ

ニュース映畫は歐米の[illegible]映畫會社では早くからこれが出[illegible]して映畫[illegible]と新聞社と[illegible]な[illegible]がしばしば行はれるといふことである

が本邦にかけては[illegible]がニュース映畫では一番[illegible]しつつあり[illegible]新[illegible]してゐるが[illegible]に[illegible]をるや[illegible]社とも新聞社と提携し[illegible]

[illegible]

ワーナー俳優 今昔物語

◆[illegible]・スタンウイックは[illegible]のダンサーのイヤド[illegible]

◆[illegible]として[illegible]の[illegible]を[illegible]つてゐるアンナ・フレデリーチは二一[illegible]として名をあるが[illegible]に[illegible]した[illegible]の大

◆ベン・ライオン氏は今はワーナーのスターであり、[illegible]のパーに[illegible]エルスの[illegible]に[illegible]入つた[illegible]は「エキスト」[illegible]の[illegible]

[illegible]

◆リアカード・ダグル氏は[illegible]

◆チアン・ヂョーンズ[illegible]

書名	編著者	定價	發行所
泰西名畫コレクション	北原義雄	三十錢	[illegible] アトリヱ社
洋畫用語解説	同	五十錢	同上
最新科學圖鑑 製造工業の世界（上）	北原鐵雄	[illegible]	東京市神田今川小路 アルス
最新科學圖鑑 建設の科學（上）	同	同上	同上
獨逸語文の書き方	[illegible]	一圓五十錢	[illegible] 大學書林
近代化學の偉人並發達略史	理學博士 [illegible]	一圓八十錢	[illegible]

新刊書目次

名家敗退將棋

（六）

（小泉氏一回勝二人目）

平手△六段　寺田梅吉

先▲六段　小泉兼吉

▲六五金△同銀▲同銀△四六飛▲四八歩△七五角▲四七銀△同飛成▲同歩△三九角成▲八一飛△二二玉▲二六飛

▲寺田六段曰く　四六飛と[illegible]出來ればよかつたでした

▲小泉六段曰く　四八歩は止むを得ず[illegible]であるが[illegible]

[illegible]

（圖は五六歩迄の局面）

[illegible]

斷髮美

美松不二子

自慢の黑髮を切つてモダン娘になつた不二映畫のデパートリスターへ飛躍した美松不二子さん

公開欄

青年男女の交際論について

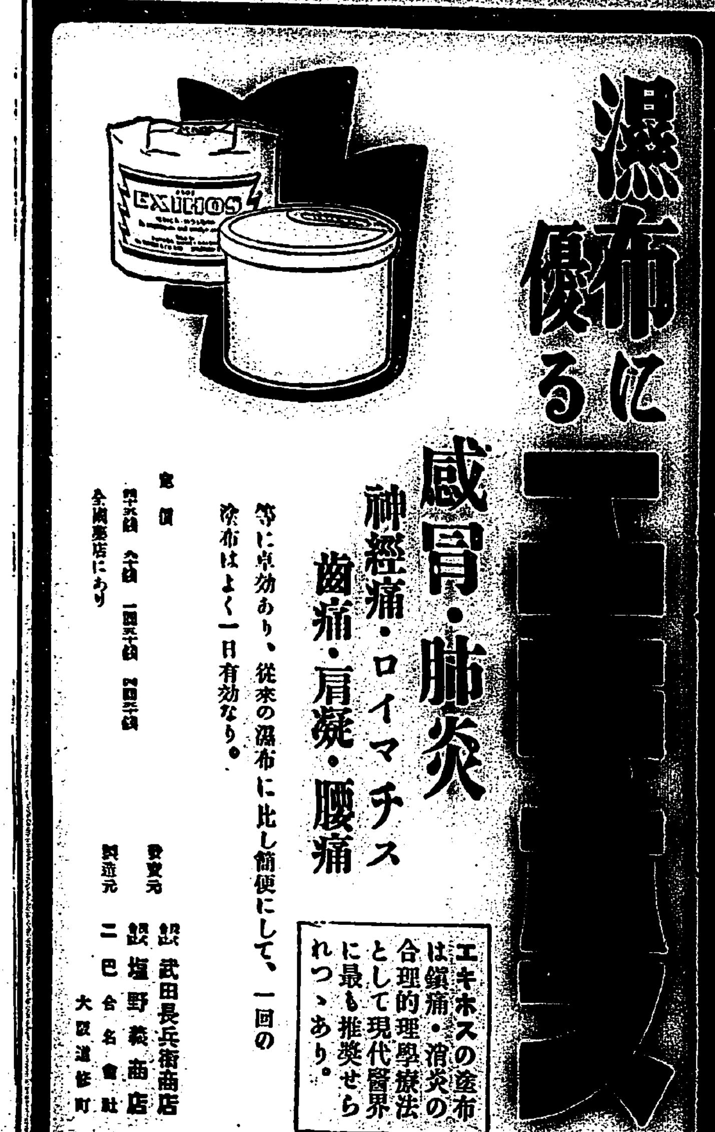
エス女

[illegible]

◇[illegible]

投稿に就ての注意

公開欄への投稿は本欄規定の通り一回六十行以內である、之を[illegible]



濕布に優る

感冒・肺炎
神經痛・ロイマチス
齒痛・肩凝・腰痛

等に卓効あり、從來の濕布に比し簡便にして、一回の塗布はよく一日有効なり。

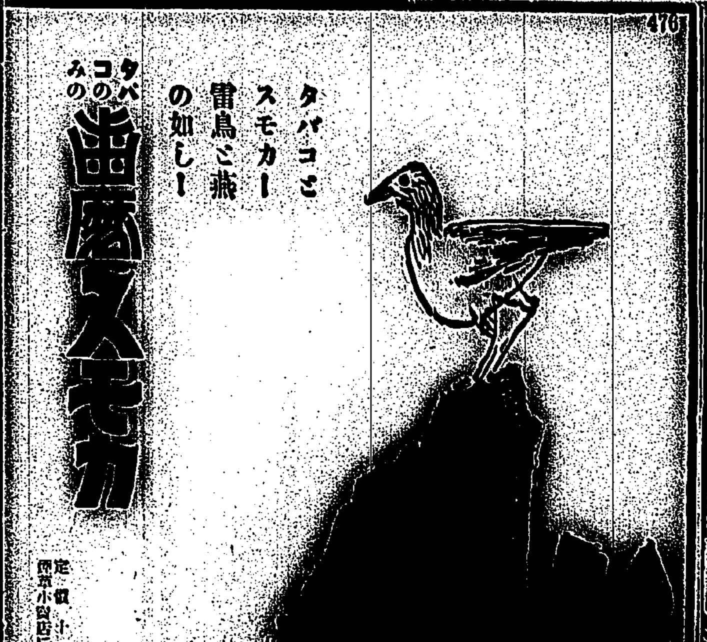
エキホスの塗布は鎮痛・消炎の合理的理學療法として現代醫界に最も推奬せられつゝあり。

定價　[illegible]
全國藥店にあり

發賣元　武田長兵衞商店
　　　　塩野義商店
製造元　二巳合名會社
大阪道修町

EX. 166

芳香高く泡立ち良き
御園石鹸



タバコとスモカー
雷鳥と燕の如し
タバコのみの齒磨スモカ
定價 十五錢
[illegible]小賣店にあり

理想的の超高級酒
二リツトル詰 金[illegible]圓
一リツトル詰 金二圓二十錢

鯛を炙る
うまき香ひ
仁丹で鍛えた
健やかな胃の腑に
ほのかに、應たえ來る。

本邦唯一の精良品
サック
[illegible]
丁子屋

キユーピーマヨネーズ
不意の御來客に
毎日の御食膳に

廣告案内
書籍　[illegible]
藥種商　[illegible]
ネオエルビン
にんにくエキス
自轉車
東京中古竹内
靴　[illegible]
ヒコウ運動靴
紙文房具
高年者大勉強
洋服材料は小塚支店
旅館
北投温泉
[illegible]
ベニヤ板大廉賣
土地建物管理
麻雀特價拾圓
廣告は富得の近道なり

漢文臺灣日日新報

顏代表接本國電報提出聯盟
一蔡廷楷稱我攻蘇杭
一蔣光鼐稱我攻內地

七日壽府電。中國代表顏惠慶。接本國政府三電報。提出聯盟如左。

一、據蔡廷楷無電報告。日本軍。今尙攻擊嘉定。太倉。聞中國軍。日軍飛機隊。以飛行隊。爆擊杭州。及用機關銃。攻擊蘇州。

二、日本軍公報。雖於三月三日午後。發表一切軍事行動停止。然至午後六時猶攻擊南翔。次轉閘北。完全占領。是後三日間。絕對不許中國人入閘北。

三、據六十九路軍蔣光鼐報告。日本重砲隊。三月四日午後三時。黃渡沿線猛烈砲擊。步兵猛襲。中國軍不支。擊退之。白川司令官。聲明三十基羅外者渡占領。爲日本軍所占領預計。絕對必要。此足證明日本軍之進擊中國內地。日本軍。常云所據最後地點爲保護占領。

植田◎團等死傷者
約二千五百名

七日上海電。植田◎團。死傷者如左。

	（戰死）	（負傷）
團◎團		
小林◎隊	一〇〇	一〇〇
德野◎隊	二三	三四四
小野◎團		
館句◎隊	九九	二六四
大谷◎隊	一〇二	三四九
計	三七四	一一五七

卽植田◎團。死傷總數。一千五百三十一名。其他下元◎團。約八百名。合特科隊犧牲。上海附近皇軍死傷。二千五百名云。

學良便衣隊
襲擊奉天
日滿官憲嚴警

七日奉天電。七日午後九時半。張學良便衣隊三十名。向奉天城大南邊門。一齊射擊。急報一援。中國巡警一。日本憲兵隊。齊出擊退。但爲尙有後方部隊。嚴重警戒云。

督府官制案
來週上程

七日東京支局特電。督府官制改正案。如既報。經法制局審議終了。欲急上程于閣議。此乃與行政整理依關。不得以臺灣官制獨先上程。欲俟與他植民地官制同時審議。想來週可上程于閣議也。

四月後臨時事件費
亦將附議臨時議會

八日東京電。召集臨時議會。日上程前三回滿洲事件費緊急處分事後承諾案。及第三緊急處分與政府妥協保留至三月末之事件費七百萬圓公債支辦案。此外四月一日以降經費。至次臨時議會召集經費。亦擬提案附議云。

外務次官開晚餐會
招待中國調查委員

八日東京電。國際聯盟中國調查委員。七日午後六時。被永井外務次官招待于紅葉館。純日本式晚餐會。本日調查資料最後整理。訪芳澤外相。敘最後之禮。而後發京。西下觀光。九日京都。十日奈良大阪。十一日。合發神戶。赴上海云。

軍縮幹部會
七日開議

七日壽府電。軍縮幹部會。爲日華問題紛糾。暫不開會。七日午前十時半開會。午後一時二十二分散會云。

軍縮委員會
八日開會

七日壽府電。七日軍縮幹部委員會。訂八日午前。開軍縮一般委員會。又今後軍縮及日華問題各委員會。分午前後。打開會議云。

機雷事件犯
發見調查

七日上海電。軍艦◎◎及◎◎附近機械水雷爆發事件以來。海軍方掃蕩附近。午後四時頃◎◎發見僅五間水底有電線。沈滯於共端之惡議。而爲調查犯行主體云。

對日滙水又落

七日紐育電。本日美日滙水。三十一弗五十仙。比之前日跌落一兆。是再禁止後之底値云。

滿洲國建國式
九日在長春舉行

七日長春電。滿洲國建國式大典。訂九日午後三時。長春舉行。其式始自三千萬民衆代表張景惠氏。將納金製國璽。御璽於溥儀氏。次執政就任宣布。滿洲國獨立宣言。執政受大權。任命國務院三院長。七部長以下官吏。同時頒布國家組織。人權保障法云。

三月九日
建國記念日

七日奉天電。滿洲國新政府。定三月九日。爲建國紀念日云。

小濱淨鑛氏
東大經濟科
初回卒業

小濱淨鑛氏。內定爲內務局長。氏東京出身。由仙臺二高。經東大經濟科。四十五年第一回卒業。與友部警務局長。於高等學校及大學時同窓。今後在臺同僚。亦是奇緣。聞經濟科出身。就官途者三名。他一人卽現內務省土木局長湯澤氏。小濱氏初爲新潟縣屬。歷任廣島。兵庫兩縣理事官二年餘。後入內務省衛生局。辭職爲社會局福利課長。田中內閣成立時。陞福井縣知事。在任一年一月。昭和五年八月。與友部氏等。因安達氏第二回整理退官。今回作前度劉郎。重宦于福井縣。塚本長官云。氏內溫厚。與小栗氏同。小栗氏爲警視廳衛生部長時代。小濱氏在內務省衛生局。公務時常折衝。事務綿遂。有相當意見云。

內務局長異動
小濱福井知事轉任
小栗局長准予開缺

八日東京至急報。本日閣議決定。臺灣內務局長異動如左。

任臺灣總督府內務局長（二等）　福井縣知事　小濱淨鑛

內務局長　小栗一雄

准予開缺。

彰化春季
祀孔誌盛

既報彰化春季孔子祭。於去七日午前七時。崇聖祠舉祠。一次祭大成殿。八時行。太田臺中州知事。借河內教育課長代理列席。以知事主祭。古澤郡守祀東配。彰化高女校長大河原氏祀西配。教育課長代理祀東哲。李街長祀西哲。前清茂才黃芳洲氏。祀東廡。同施梅樵氏祀西廡。與祭者禮。樂佾。百餘名。鄭重致祭。聞此回將在來之禮。改爲古禮。迎神三獻禮儀送神樂奏六章。佾舞三成。直至九時祭畢。飲福而散。是日參拜各學校。有彰化高女。彰化商工補習。彰化尋常小。彰化一公。南郭公。彰化女子公。彰化第一第二幼稚園。計八組約九百名。民間有遠自員林。北斗。臺中。各方面來者及在地紳士。保正。街協力而委員等。合諸有志者。亦不下百餘名云。

朴信組紀念日

東石郡朴子街朴子信用組合。去六日產業組合紀念日。午後二時。招集公學校生徒及理事重役等。以樂隊繞街。散布勤儉貯蓄之宣傳單。

厦門禁貼壁上新聞
群衆暴動軍警發砲
死傷及被擒者多數

六日厦門本社通信員發。厦門公安局。禁止壁上貼新聞。昨夜十一時半。遂起暴動。群衆四五百名。被軍警發砲。死者三名。負傷者及捕縛者多數。一時半。始得鎮靜。此似出于共產黨策謀。邦人無事。本電因使用中國線。故遲延云。

前聯盟理事會議長
武利安老長逝

七日巴里電。法國前外相武利安氏。去正月四日。心臟病發。八日辭職療養。七日朝。俄然病革。狀如昏睡。午後一時。心臟麻痺。溘然長逝。享壽七十有一。顧自昨年滿洲事變來。以聯盟理事會議長。奔走過勞。今春病再發。千九百六年。四十四歲。初爲文部大臣。是後爲內閣員三十五回。爲總理大臣十一回。開近代大臣一新記錄。其間久任外務大臣。綽號萬年外相云。

關係中國暴民檢束
警告英法租界當局

七日上海電。村井總領事。因法租界。共同租界。中國暴民。慘殺邦人。午後三時。對兩租界當局。發抗議的警告。求於調查後。至急適當措置。使今後同種事件。毋再發生云。

上海調查委員會第四回報告
閘北火災責任不明
日本軍干涉工部局

七日壽府電。上海調查委員會第四回報告書。五日夜。到聯盟事務局。六日午後零時十分公表。該報告書。敘二月二十日至三月二日情況。要點如左。

一、二月二十日。日華兩國。戰鬪不止。吳淞閘北間之役。最爲猛烈。多破壞村落。及燬其家屋。

一、二月二日。閘北失火。遂成燎原之勢。損害莫大。此其責任。目下何在不明。

一、三月一日。日本軍十一師團。上陸瀏河附近。威脅中國軍側面。

一、三月一日夜。日本軍一時持進。前線混亂。有部分的戰鬪。

一、如調查委員會第二回報告書中。所指摘。日本軍。對于工部局警官。及公安隊。此期間中。依然繼續干涉。故對日本當局數次抗議。

三郡聯合
豐原東勢大甲
攻防演習

豐原。東勢。大甲三郡聯合攻防演習。決定來十日陸軍紀念日。施行於豐原街。而東勢。大甲兩郡官吏及在鄕軍人。以占領豐原郡役所爲目的。行模擬攻擊。而豐原郡下官公衙職員。及在鄕軍人。卽以安全防禦爲任務。行攻防戰。去六日午前九時。由豐原郡當局。召集郡下各官公衙長。及團體長二十餘名。在郡役所樓上。磋商一切事宜。又聞今回之攻防演習。雖係使用空砲。但接近五十米突以內者。亦有危險。故是日觀覽者及一般通行人。自午前五時至九時之間。須要相當注意云。

武氏葬儀
或爲國葬

七日巴里電。武利安前法國外相葬儀。所關。據其親族所談。十日卜葬。或爲國葬云。

文書課長
及祕書官
二氏內定

七日東京本社特電至急報。據澤外茂吉氏。內定爲文書課長兼祕書課長。聞此係暫定的。於相當時期。必榮轉府內局長。又遞信省池田有二氏。有任祕書官之說。

竹郡敎育總會
兼青年表彰式

新竹郡敎育總會。兼模範青年表彰式。五日開於新埔公校講堂。是日。右藤田臺中州教育課長。田中州視學。各庄長等列席。定刻中原郡視學先敘式辭。次中平郡守。對被表彰青年萬錫。信田勝男兩名。授與表彰狀。及訓示。後藤田課長祝辭。被表彰者總代信田氏答辭。畢開國語演習學藝兩會。當六日開教育總會。湖口。新埔。關西。石光。香山各公校職員。發表敎授經驗事項。次學力調查委員報告小公學校學童能力調查。至正午告終。後由午後一時。舉開書展覽褒賞式。先由南條審查員。講評出品成績。後授與入選褒賞狀。至三時解散。

中北兩米穀商組合
將請土壠間許可制

臺北土壠間同業組合。鑑於州下產米而受檢查者。一年間只有六十萬袋。不下二百名土壠間業者。每人檢查米。不過二千袋。所得利益。少則二三十錢。多亦不外數十錢。雖以維持經費。勢必粗製競爭。因於昭和五年度總會時。決議土壠間許可制請願之事。同年六月十八日。卽提出請願書于總督。至今尙無消息。客月末總會時。復決議再請願之事。以避同業者無意義之競爭。充實工場設備。置乾燥場。使產米向上。交關發達。現正作製書類。以便不日提出。而臺中州米穀商同業組合。亦擬同樣請願云。

陸軍記念日
島都警備演習部隊
攻防後舉分列式及進行市內

第二十七回陸軍紀念日祝賀島都警備演習。訂來十日上午六時半舉行。攻擊軍主力。步兵二箇中隊。機關銃一箇小隊。以山砲一門。在濱町至元園町入船町對岸。構成戰線。渡河攻擊。欲占領島都。爲是臺北防禦軍主力。萬華防禦地區隊之步兵第二大隊。機關銃一小隊。山砲兵中隊及一、二中、商業、工業等諸學生隊。由吉田少佐指揮。與攻擊軍交戰後。退卻于大和町四丁目及本社前。乃木町三丁目附近三線道路。一舉欲殲滅攻擊軍。開猛烈攻防戰。一面在川端町對岸右翼攻擊軍。欲渡新店溪衝左翼防禦軍。步兵第七中隊一小隊。機關銃一分隊及山砲兵一分隊及一、二師生徒隊由吉利少佐指揮。在龍山寺附近新店溪右岸。構築陣地。防其敵軍渡河後退于小南門及文武町六丁目附近二線道路。試擊滅之。試行最後突擊。又攻擊軍左翼部隊之警官練習所隊。一中隊。由臺北橋附近。進入大稻埕方面。由藤田中尉指揮之步兵一小隊機關銃一分隊。山砲兵一小隊及鄕軍會員防禦軍。于臺北橋及港町三丁目附近。攻擊敵軍渡河後退却于臺北郵便局前三線道路。同九時二十分。發信號彈及吹突擊喇叭。互全線一齊攻擊。殲滅攻擊軍。又中村少尉指揮之第八中隊。樺山少年團。末廣高等小學兒童隊。男女青年團等。警備隊選手新公園。派巡察員與消防隊及衛生隊連絡。並配付宣傳文。又衛戍病院看護兵及赤十字病院看護婦編成之衛生隊。在新公園。另負傷者及治療。聯隊通信班。在督府西北角置本部。努力通信。於參加部隊。該演習告畢後。同十時。行分列式及進行市內。該進行各部隊及團體順次如左。臺灣步兵第一聯隊。臺灣砲兵大隊。臺北衛戍病院。在鄕軍人隊。警官練習所隊。工業、商業二中、一中、末廣小學校生徒隊。樺山少年團。南門學校、曹洞宗中學林。第三高女、靜修女、女子職業學校、女子青年團、赤十字看護婦團、末廣小學校、旭、南門、樺山、建成各小學校、龍山、老松、朱厝崙、東園、太平、日新、大橋、蓬萊、大龍峒各公學校、新起町同志會、臺北市聯合青年團、川端青年團其他。

捕罰金未納犯

本籍臺中州彰化郡鹿港街新興三百三十五番地。黃煙金次男黃五十二。在本籍犯罪罰金未納。逃落南部。現正照會中。近日潛伏于高雄州鳳山郡鳳山街大老爺街三十九番地。去四日午前八時頃。被鳳山郡警察課刑事發見。遂繼到郡衙留置云。

包含松山庄
大臺北市計畫
業於七日發表

大臺北市區計畫案。已在委員會決定。業於去七日州報發表。右包含臺北市及松山庄。預想昭和三十年末。兩者人口。可達六十萬人。總面積六千六百七十六。（二萬坪方里）此中爲市街地。欲利用之面積。實達千四百萬坪。次若街路。幅員八十米者一線。四十米者十一線。三十米者十八線。二十五米者十一線（以下節略）。公園大者十六。面積二百五十六萬立方米。公園道五線。其他設置多數兒童遊園地。道路總工費四千萬圓。公園總工費一千萬圓。屬一龐大之計畫案。

爲島都計畫
百年大計
小野技師談

右就市區計畫案。內務土木課小野技師談曰。此次發表臺北都市計畫。實屬可喜。本計畫。非特爲臺北一市。關於本島統治。百年之大計。關於文化向上。十分考慮。都市計畫之使命。爲指導都市之統制發達。進而企圖一般之福利。故此次發表此大綱。都市如何發達。自得明瞭。依此。交通業者。合理的企業目論見。亦告成。土地開發者。得經濟的且安定的之經營。臺北市。屬亞熱帶。三面山脈環繞。若爲人口六十萬都市。則周圍環境。頗爲窮屈。氣溫應局。故爲此緩和策。設有十分綠地。使廣潤平靜。得享樂水邊風光。卽於幹線道路。數設綠地。栽種路樹。又如公園。有運動。休養娛樂等各種。連絡公園道。則其草地爲本位。處處設立花園。連絡川水園沼。努力便較內地。一層快適。對各種事業施設。綜合的合理的行之。當局者。固勿待言。民間企業者。市民全體。若無有理解。協調一致。努力於大臺北市建設。應難得滿足之效果。向來臺灣之都市計畫。僅有計畫決定。無關於事業執行之法規。故就其執行十分困難。然臺灣之都市。今也文化日進月步。而于都市計畫法改良法令。卽都市計畫法或不良住宅區改良法等移入。促進本計畫實現。是爲目下急務。次爲幹線街路決定區畫整理道路計畫若內地。既有經驗。地主自發的組織組合。計畫行之亦可。然本島並無經驗。爲此助成。在州市。或府不得不定其計畫而指導也。

員林產組役員
開講習會

員林郡產業組合理事。監事事務。講習會。訂來十一日起至十三日三日間。開於員林郡役所會議室。其講習科目、時間及擔當者如左。

一、開會趣旨。一時間石井郡守。

二、組合經營。二時間森主事。

三、監事之監查。三時間內川屬。

四、監查實習。十二時間森主事。內川屬。黃技手外數名。

而每日講習時間以午前九時至午後四時。

高雄男女情死續聞
有漁夫見一婦人類式部
故有疑小雪死式部尙存者

既報高雄市砲台山投身情死娼妓。式部死體。繼續搜查中。至七日下午。尙未發見。而投身當時。二人共縛住身體。一齊躍下。獨伊藤得以生存。小雪死體。雖發見。式部踪跡。現尙未明。該情死動機。因爲。據伊藤所供爲贖。且式部之投身溺死。當時爲滿潮。該死體流入港內。又六日朝五時半。有哨船町漁夫某。在案走所附近山麓。見有一著浴衣及外套。年約二十五。六歲女子。樓主聞之。式部實作如是裝束。式部諒必不死。爲是六七兩日。更搜索壽山一帶。但該漁夫所見之女。果係式部與否。尙爲疑問。當局現尙執式部死去之說云。

新竹市崙子
馮家失火

新竹市崙子人馮清泉家。去七日午前十時頃。突遭祝融之禍。警鐘及信號汽笛亂鳴。警官消防組員。均急出動。驅消防喞筒車。拉自動車。或自轉車。出北門街。見火光沖天。煙霧蔽空。警官及消防組員。拉附近保民。努力撲救。至午前十一時頃始熄。然馮清泉之住宅及家具。已化成灰燼。出火原因。聞爲兒童弄火。現詳查中。

富春製氷
臨時總會

豐原街富春製氷株式會社。因去年來通知第二回拂入金一口五圓。一般株主。固不待論。卽該會社重役間。亦生出多數不能拂入者。其後由該社取締役林路坤及王慶舜諸氏。出爲承買拂入。但役員既缺員過半數。故決定來十二日午前九時。欲在當街富山閣旋亭。開役員補缺選舉之臨時總會云。

東部產組
彰表記念日

花蓮港東部信用組合。去六日產業組合紀念日。午前十一時。在花蓮港公學校講堂。開創立十五周年祝賀會。及模範組合員及勤續十年以上役職員表彰式。監督官廳。有廳谷庶務課長。和泉、模本兩屬。來賓。宮崎街長。佐藤恒之進。佐藤崇銀支店長等臨席。照式順舉式。役員卽國資。閣兩氏。模範組合員許聰敏。王新發。英金柱外三氏云。

大觀社致祭
文昌帝君

海山郡板橋街財團法人大觀書社。依年例。爰定來九日。卽古曆二月初三日午後正一時。在該社舉行三獻禮。致祭文昌帝君。本年主祭官。爲松野郡守。陪祭未定。已由理事長林熊光氏。束邀各界紳士。並籌備一切云。

日糖機關車
櫟死苦力

既報嘉義郡新港庄新港日糖社線路。六日機關車。櫟死一苦力。調查結果。其人爲同社新巷六百番地蔡傳。年四十一云。

翰墨因緣

員林興賢吟社。例年於古曆二月初旬。舉行祭典後開擊缽吟會。本年祭典責任。歸該吟社承辦。定九日卽古曆二月初三日上午九時舉行祭典。十二時開宴。下午二時拈題詠詩。經發束邀請州下詩人。一同列席云。

宜蘭
業佃行事

蘭陽地方。模範地主愛佃施設。得郡當局及業佃會援助。依左記方法。舉行各種行事。當日。臺北州梶原技師。林技手。郡守。課長。外係員。街庄業佃會長。係員等。多數擬出席。

行事

一、小作人表彰

一、業佃懇談

一、農事講話

一、小作人慰勞宴

一、福引

▲三月八日

宜蘭郡北圍庄地主陳應川氏自宅　小作人二十五名

宜蘭街、地主、鐘阿宗氏自宅　小作人三十九名

又羅東郡羅東街竹林陳家業佃懇親會代表。陳在滋氏。七日午前九時。於羅東街公會堂。招待蘭陽三郡下小作人全部約二百名。依別記開催懇談會。一、農事講話。一、業佃懇談。一、餘興。一、活動寫眞。一、福引。

視察農務

宜蘭郡當局。期促進業佃事業。組織先進地業佃事業視察團。募集北圍庄業佃會地方有力者地主十名。由郡聯合會翁主事。及同庄役場張書記同道。於去月二十九日出發。視察七星郡北投庄模範地主吳著淋氏。愛佃施設。農業傳習所。三月一日。視察海山郡土城庄業佃會施設。板橋林本源庭園。同二日視察。淡水郡三芝庄業佃會施設。同庄模範地主盧根德氏愛佃施設。基隆郡金山庄業佃事業施設。金山庄養豚事業。蓬萊米栽培。同三日視察基隆郡七堵庄業佃事業施設。及模範地主愛佃施設。同日解散。

霜冷之魚

去月杪三日間。天氣陰森。霜威酷冷。寒風冷雨交至。行人相途。均謂例年所未嘗有者。馬公市場。魚類因是絕少。價亦高擡異常。惟來自高雄各處菜豆等蔬棟。暢銷。近日來死魚類魚。市場亦間有之。致鮑諸魚。及八腳魚爲人名。則錯見云。

豆類唱價

自對岸戰事發生以來。各種豆類。及豆餅等。價格亦看高。薯簽價亦高漲。近日花生豆仁。每石雖擡至八圓五十餘錢。大帕豆仁。亦倡至九圓餘。然除種子外。所得出口亦無多額云。

鳳山
郵局落成

鳳山郵便局落成式。去五日午前十時三十分。在鳳山公園催舉行。池田郡守。佐藤警察課長。志賀庶務課長。外來賓十餘名列席。式後在瓊花樓開祝賀宴。午後二時盡歡而散。

公金引繼

鳳山郡鳥松庄管內。八庄池府王爺之公金清算問題。去五日午前中。由王生仙外五名。在鳥松黃朝宗自宅。淸算結果。公金二千七百六十八圓四十錢。順交爹禮諸長老等管云。

會事

▲大龍峒樹人書院。訂本九日午後二時。致祭文昌帝君。同四時筵設在保安宮內飲福。

▲新竹代書人組合。去六日下午一時。在竹市北門小世界樓上。開昭和七年度通常總會。首先磋商協議事項二件。均照原案可決。次一件。辯法惡事項投票選舉役員。蕭清水氏當選組合長。柯式金氏當選副組合長。幹事張阿炎外三名當選。三時半散會。

▲豐原郡興農倡和會豐原街支部。去三月五日午前十時起。在街役場會議室開支部總會。會員五十餘名。臨席官有森郡守。齊川庶務課長。木村主事等。岩下街長。爲議長。就昭和五年度收支決算。及昭和七年度收支豫算案。附諸審議。滿場一致。照原案承認可決。乃一同午餐而散。

▲北港郡北港七日會。去一月七日。爲初回集會。遂以同日命名。稱七日會。定每月七日午後七時七分開例會。本月七日。爲第三回。同夜假北港俱樂部開會。席間就北港地下要緊急施設事業。並將來之發展策爲題。會員各互相研究討論。晚餐後散會。

▲北港郡自三月三日起三日間。召集郡下限地產婆十七名。假爲郡衙內。開產婆講習會。講師關係法規。根本警察課長。與衛生等。作公醫及產婆王氏紅春三氏。

澎湖
課長巡視

督府西村地方課長。帶同隨員二人。於去月杪。由開城丸上陸。休憩後。總督府派自動車兩臺。及佃中匪務課長。大塚文書係同乘到良文港鄕東山。謁見明治二十八年北白川宮殿下所記念碑。四車。成枝隊上陸記念碑。回車巡視各街庄役場。及燈塔各要所。後仍由該船上北。

人事

▲基隆市元町劉明發劉明瑞氏之父劉石琴氏。年五十八。本月去二日病故。訂來十二日午前十一時。在自宅舉行葬式。

廣告

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共三十二頁

受驗と學生

戰前臨時増刊號
三月一日發行・定價四拾錢（送料二錢）

新受驗者激勵號
ラストヘビーの拍車に！實戰の掩護砲に！

◇本年度の高校志願者數と入學難易
◇試驗採點者の打明け話（某高校教授）
■戰前の受驗生に贈る
■化學方程式の用法

問題の急所と答案作成の

■何點取れば合格出來るか
■時事英作文重要語句ご用例

◇三都學校地理
東京 京都 大阪

決戰に直面せる諸君へ

■私の受驗技術
■昭和六年專檢合格者學科別

身體檢査と口頭試問受驗記

東京麹町富士見町六丁目五
研究社（振替東京二八六〇一）

研究社

英語通信講座

毎月壹圓！ 配本二册

英語は社會に於ける日常語である。新聞に雜誌に盛んに英語が頻出し之が素要なき諸君を困惑させてゐる事か！速かに本講座に來つて此の現代常識語を獲得せよ。本講座は、帝都一流大家の名講義ご日本一低廉學費ご完全せる設備ご正に講義錄界の最高權威である。小學卒業の資格も毎日二時間十五月の短時日で立派に中學卒業以上の實力を約束する。今日只今「內容見本」を請求あれ！

東京麹町富士見町七
研究社通信學部
振替東京三〇八五番

[illegible]

謹告

拜啓每々陳者今回軍部ニ於テ防空演習施行セラレ候ニ就テハ右各地共管制委員會ト相成リ防空演習中ハ別記ノ通リ電燈停電致候間右御了承被下度此段謹告仕候

記

管制施行地	施行日時	停電時間數
基隆市	三月十日午後十時三十分	五分間
臺南市	三月十日午後十時六分 同 十時十五秒	十九分三十五秒間 二十二分三十五秒間
高雄市	三月九日午後九時〇〇分 三月十日午後九時〇〇分	五分間 二分間
宜蘭街	同 三月十日午後九時三十分 午後八時〇分	五分間 一分間
蘇澳庄	三月十日午後八時三十分	五分間
鳳山街	三月十日午後八時三十分	五分間

昭和七年三月九日
臺灣電力株式會社

需要家各位

[illegible]

十錢びん

うまくて經濟と知りつゝ試す機會がなかつたなら、先づ此の十錢瓶を御試用あれ

賣出個數に限りあり
お早くお求め下さい

AJI-NO-MOTO
ESSENCE OF TASTE
味の素
（商標登録）

宮內省御用達
株式會社 鈴木商店

經濟封鎖說と爲替慘落

之が對策と『領域經濟』

一

上海事變は頑强に抵抗した支那軍の大敗に依り殆ど一段落を告げた形で、問題は四日の聯盟總會決議成立により愈々上海に移り右決議に基く日支兩國及關係國政府代表の公式圓卓會議が開かれることになつた、一面聯盟の情況は未だ大に樂觀を許さずとは云へ上海事件も漸次解決に近づきつつあることは國家の爲め慶賀に堪へないところである、唯だ我が財界に取つて不安の種は米國に於ける對日經濟封鎖の聲である、大統領は對日經濟封鎖に反對してゐるが、國務卿其他が之に賛同してゐるので果して之を斷行するや否やが注目されてゐる、我が株式市場を始め生絲其他の取引所が[illegible]又復不味に傾きつつあるのは主として此の對日經濟封鎖の聲を氣にしてゐるものと見なければならぬ。

二

一時上海事變の解決見越しで反騰した米日爲替は最近又軟化し八日の入電は三十一弗五十仙と前日より一氣に一弗十二仙五厘安を告げ去四日に比すれば一弗六十二仙五厘方の暴落で神戸では三十弗四分の三といふ新安値を演出した、[illegible]關係と見越輸入による買物入超の逆調で商況から爲替の大勢が軟調に傾く時期ではあるが、斯く急激に三十一弗内外の安値を現出したのは一般の豫[illegible]か意外とするところで、要するに米國の對日經濟封鎖說と之に伴ふ金融壓迫が主因をなしてゐることは疑ひの餘地がない、現政府は爲替の慘落に對し放任してゐるが、高橋藏相の肚裡は敢て人爲を加ふることなく自然に[illegible]姑らく三十五弗邊に安定させて置きたいといふにあつたやうである、それは物價貿易金融等に此の上大なる波瀾を起させたくないといふ考へからでもあらう、然るに爲替相場が斯く暴落したにも拘はらず最近の輸出入商品は一、二を除く外一向上らないのみか寧ろ下落してゐるものが多いのは皮肉と云へば皮肉であるが之も米國の對日經濟封鎖の聲に脅へてゐるものと見られる。

三

そこで問題は米國の對日經濟封鎖が果して斷行されるか何うかといふことである、米國が我が國に對し經濟封鎖を斷行する曉には株式及諸商品に一時大混亂を來すことは豫期されるも我國としては自ら生きんが爲めに如何なることをしでかすかも知れない、その結果は世界平和を紊し通商を全然破壞するものと見なければならぬ、世界の經濟恐慌は過去の大戰にその端を發してゐるが、各國共に自給自足を理想として領域經濟に進まんとしてゐることは經濟恐慌と互に因果關係を持つてゐる、我が國の經濟國難は國勢の伸張に依つて打開さるべく即ち領域經濟に進むの已むなきを自覺せしめ所謂[illegible]に一步を進むることになつたのである、即ちこれも自ら生きんが爲めに既得權益を擁護し寧ろ一[illegible]意義あらしめんとするに外ならないのである、米國にして對日經濟封鎖を斷行せば我國は益々領域經濟の基礎を確め之に對抗出來るやう自活の途を開かなければならぬ、國民に此の覺悟あり將た用意があれば米國の對日經濟封鎖も敢て恐るるに足らないと云へる、米國とても世界の不和を來して自らの通商を犧牲にしてまで對日經濟封鎖を斷行するものとは思はれない、少くとも急速にそれが實現するものとは見られないのである。

四

爲替市場も此の對日經濟封鎖の不安が除かれない限り安定を缺き或は尙一段の安値がないとも限らぬ、爲替の暴落で外國より買ふものは採算以上に高くなり、我國より外國へ賣るものは値上り薄弱で生絲茶の如き輸出品の生産業者には一向有難味がないといふ狀態を來してゐることも注目すべきである、而も我が國の商品界は金輸再禁後所謂『金より物へ』の傾向から暴騰[illegible]相當迎つたけれども肝腎の實需が之に伴はず、モノによつては消費不振の爲めストックの堆積に苦しんでゐるものさへあるのである、之等の事情よりして物價の比較調節の必要を叫ぶ向もないではなく爲政者及財界有力者の一考を要するところであると共に米國の對日態度と領域經濟の問題につき當局に研究且つ善處を要する時機ではないかと考へる。

『執政就任に際して余の信ずる所を宣布』

溥儀氏が國都入りに際して

内外記者團に對し挨拶

【湯崗子八日發聯合】けふうらら かな早春の朝滿洲國の元首と仰がれる溥儀氏は夫人並に老臣鄭孝胥、羅振玉氏等を隨へ特別列車に乘込み午前八時はち切れるばかりの歡喜と三千萬民衆の待望を乘せた列車は一路長春に向つた

（湯崗子）出發に際し溥儀氏は内外記者團に對し左の如き挨拶をなした

余は滿洲國三千萬民衆の切なる懇望に依り只今より新國都長春に向ひます、何れ執政就任に際し余の信ずる所を宣布する考へである

と又鄭孝胥、張景惠兩氏も交々民意の集まる所この度の新國家建設となつたのは寔に喜ばしい新國の前途は洋々たる希望に滿ち將來のためには唯『努力』の二字あるのみ

と語つた

著任挨拶

白川軍司令官

各國司令官を歷訪して

【上海八日發電通】白川軍司令官は八日午前九時[illegible]を連れ司令部を出で英國フレミング少將ケリー大將佛國ヘール中將米國テーラ[illegible]司令官を歷訪著任正式挨拶を爲した

感慨殊に深い溥儀氏の國都入

扈從して長春に向つた謝介石氏は語る

（湯崗子八日小濱通信員發本社特電）九日滿洲國執政に就任すべき溥儀氏一行は八日午前八時發特別列車で首都長春に向つたが、新國家の外交總長たるべき本島出身の謝介石氏も隨伴した、氏は出發に際して左の如く語つた

自分は長く溥儀氏の側に居つて苦樂を共にしたので本日の國都入りに際しては感慨殊に深いものがある、溥儀氏は資性英邁にして頭腦明晰であるがまだ若い事であるから側近の吾々がよく輔佐したならば天性が現はれ立派な元首となられるであらうと思ふ、大きな國が生れるのであるからこれを立派なものにするのは吾等の重大なる責任である

擧式順序決定

【長春八日發電通】溥儀氏は八日午後三時長春着九日午後三時執政就任式を擧行することになつたがこの光輝ある式典の擧式順序は左の如く決定された

一、奏樂
二、參列者入場、隣文武官各省民衆代表、外賓
三、元首入場
四、敬禮
五、國璽捧呈
六、行政委員會推戴の辭
七、元首答辭並に宣誓
八、接見
九、外賓祝辭
十、元首答辭
十一、元首退席休憩
十二、奏樂
十三、元首再入場撮影
十四、元首參列者杯酒を酌む
十五、滿洲國及び元首萬歲
十六、奏樂
十七、元首退場
十八、參列者退場

奉天驛著

【奉天八日發電通】溥儀氏一行乘込みの特別列車は八日午前九時四十分奉天驛に着き臧式毅、于沖漢、[illegible]其他民間各團體代表、日本側代表多數の出迎を受け臧式毅同乘して北發に向つた、午後三時長春着の豫定である

十日までに總會を閉會し得るか疑問

聯盟今後の成行き

【ゼネバ七日發電通】聯盟今後の模樣は、一般委員會は八日午後三時半（日本時間午後十一時半）開會し一般討議を續行しそれが一段落を告げた後小委員會を設置し、之に臨時總會の宣言草案の起草を命ずべく、右宣言は[illegible]原則を强調し、アメリカの希望も容れ不承認主義にも言及するものと解せられてゐる、その後常任委員會設置と總會休議閉會となる順序であるが支那委員の小田代表は[illegible]を從つてゐるので、十日までに總會を閉會し得るや疑問である

軍の誠意を無視し支那側我軍を窺ふ

事態惡化せば責は支那にある

白川軍司令官が聲明

【上海八日發電通】軍司令部は八日午後一時白川軍司令官の名をもつて左の聲明を中外に宣布した

我軍は平和的解決を欲し、去る三日敵對行爲を停止せしにも拘らず支那軍は[illegible]

巡邏の兵と衝突することなきを保し難し常を茲に發して事態を再び惡化紛糾さすにおいてはその責支那側にあり

六溶口、浮橋鎭、白鶴港鎭、安定鎭、[illegible]王市外國鎭、同地以東は蘇州河の線を租界までとす

青幫の親分が便衣隊を指揮

證據書類を發見

【上海八日發電通】事變勃發以來租界の治安を大混亂に陷れたのは支那便衣隊の陰險なる運動であつたが、右便衣隊は青幫の親分たる杜月笙及び黄某が指揮して十九路軍と提携した事が判明した、即ち○○隊は七日夜江灣鎭にて黄某の大邸宅を發見し搜査の結果多數の證據書類を發見した、黄は三千の便衣隊を指揮し虹口方面に入れてゐた事が判明した

十九路軍が暗殺團を組織

我國を困らす爲

【上海八日發電通】確かなる支那側の情報に依れば支那は戰爭に依り勝算不可能、また直接交渉も國民の手前なし得ず他の卑劣なる方法に依り日本を困らすに決し、十九路軍總部は決死隊を組織し上海にある日本有力軍人官吏實業家等を暗殺するに決した、又新たに便衣隊を組織し上海に潜入せしめ民衆を煽動し租界の擾亂運動を[illegible]しつつあり列國側も注目してゐる

上海に凱旋

植田中將九日

居留民が歡迎の準備

【上海八日發電通】去月廿日上海を出發し十九路軍陣地の正面突破を[illegible]し爾來十九日に至り江南の野に驅逐し[illegible]よく敵陣を突破し[illegible]走せしめて皇軍の武威を發揚した武勳燦々たる第○師團長植田中將は九日午前[illegible]時下南翔發列車にて[illegible]なる閣下の各部隊を隨へ上海に凱旋するに決した、植田○團は[illegible]の占據する所となつてゐる眞茹、閘北、京滬鐵道を通過した際の上海人をする者で從前の[illegible]には旣に新鋭の○隊が警備に就いてゐる

前原○團

一時後退

【上海八日發電通】今次の上海事[illegible]

至極アッサリと辭めた小栗氏の心懷

『吾儘云つて濟まぬ』と語る

小栗前内務局長は在任僅か足かけ十一ヶ月間であつたが颯爽たる風貌と溫厚な性格が人の心を惹きつけて官民の間に評判もよく内は勿論一般からの氣受けもよく今回の退官は各方面から

惜まれてゐる。

内務關係でも氏の手腕に期待された點が多々あつたが氏は毅然として[illegible]したものである。八日官邸に訪ふと平常と少しも變らぬ上機嫌で迎へる

今後は[illegible]なく退官の[illegible]あつたやうです、十一日の[illegible]

臺灣の財界に對し[illegible]氣持で一ッパイです、御陰で公私共に愉快に過ごさせて頂いて感謝して居ります

と至極アッサリした心境である

財界懇談會

藏相が各銀行家を招き

【東京八日發電通】高橋藏相は經濟界の情勢に鑑み之が對策を協議する必要上八日午後三時から官邸に土方日銀、石井第一、[illegible]安田[illegible]、佐々木[illegible]等の各銀行家を招き懇談の結果九日午前十一時から日本銀行に財界懇談會を開き[illegible]に諮詢することとなつた

秘書官更迭

八日正式發令

【東京八日發電通】[illegible]

能澤外茂吉

支那婦人宣教師毆打事件解決

【上海八日發電通】米國總領事より抗議中のアメリカ市民權を有する支那婦人宣教師スローが我が自衞隊に毆打された事件は村井總領事の陳謝聲明の結果解決した、又米國領事毆打事件も之と共に解決した

愛國兩機奉天に向ふ

【京城八日發電通】七日朝來京[illegible]飛行場に着いた愛國兩機は八日午前九時四十五分發一路奉天に向つた

便衣隊の活動猛烈

奉天を中心に

【奉天八日發電通】七日夜大南邊門に襲來した學良の便衣隊は八日午前零時半同二時半の二回に亘り逆襲し來り我兵は支那警察隊と協力し二十分間に亘り交戰の後擊退した、[illegible]を裝へ奉天を中心に便衣隊の活動益々猛烈となり奉天城内外は警戒嚴重である

十九路軍潛入

上海南市に

【上海八日發電通】[illegible]方面に敗走せる十九路軍は陸續として[illegible]上海市を[illegible]としてゐるこのため上海の治安は[illegible]

上海南京滬口の民間飛行開始

【上海八日發聯合】上海南京、南京滬口間民間飛行は本日から開始された

嘉定の住民我軍に馴染む

【上海八日發本社特電】[illegible]

愛蘭自由國總選擧結果

デバレラ派が大勝

【ロンドン七日發聯合】アイルランド自由國總選擧の結果デバレラ黨が遂に左の如く政府黨を壓した

フイアンナ・フエイル黨	七二
政府黨	五六
無所屬	一七
勞働	七

島内人事案愈々本式に銓衡

總督に人事案を示す

内務局長の更迭を皮切りに島内人事異動の久しい懸案は愈々切つて落された、八日能澤山林課長著京と同時に本省の手許で切り盛りされた後任の銓衡による人事案が總督に示され、ここ一兩日中に大體の銓衡を終へるものと觀られてゐるが、目下のところ臺南の田端三郎氏は殆ど決定的で、臺北に今川淵氏、新竹に内海忠司氏、臺中に川淵洽馬氏との呼び聲が高いが今川臺北說は他に別說があり之は如何やうに移動して行くか見極めがつかぬ、内海新竹說はより以上の椅子への好轉の兆あり或はより以上の椅子を[illegible]やも知れぬ、何れにしろ各州の人事は目下極めて微妙なる動きを見てゐるので結局に[illegible]は豫斷を許されない。[illegible]長の後任說も傳へられてゐるがやがては實現を見るものと觀測される、能澤山林課長が文書課長に移り川村直岡氏と入替はることは既定の事實である

[illegible]

辭令

（東京八日發聯合）

任臺灣總督府秘書官（五等）　池田有二

人事

▲木村泰治氏　上京中のところ八日門司にて蓬萊丸に乘り十日歸臺の筈

シナチク

官場の人心を一新させる爲めには人事行政に[illegible]

對岸の近情 (4)

特派員　渡邊國弘

嘘を嘘として享樂

ヨタ報道で戰捷騷ぎする

支那民衆の心理

由來支那人は先天的に宣傳家であると云はれてゐる。しかもまた私はこのくらゐ嘘に騙されやすい民族をしらない。

嘘が嘘に騙されたといふ話を私は未だ嘗て古老からきかされたことがない。これは私の愚かなる無知淺き經驗の結果であらうか！しかも支那では公然と白晝社會の公器木鐸ともいふべき新聞が先天的に宣傳家だといはれる支那民衆を詐き、騙し、ありつたけの嘘、ありつたけの針小棒大、デマゴーグを投げつけてゐる。これは信じらるべきことであらうか！

× ×

たとへば、私は廈門、汕頭、香港（英字紙も含め）廣東等のチヤイナ・プレスの上海事件に關する報道を例にあげてもよい

植田○隊長が支那兵に變裝し、前線に偵察に出たのを支那軍で捕虜としたとか、鹽澤海軍司令官が野村中將の司令長官就任に快よからず自殺したとか、あるひは反戰を標榜へし獨立を宣言（なんと支那らしき宣言）したとか、あるひは又日本軍がダムダム彈を使用したとか（どつちがですかと反問したい）甚だしきは毒瓦斯を用ゐたとか、[illegible]それは駄法螺と、デマと捏造と誇張と——總てこれ『嘘』とよばるべき一切のものの一大射擊である

しかも支那軍は一騎當千——十九路軍はわづか千三百の[illegible]勢をもつて、十萬の日本軍と戰つて[illegible]ることなく、日軍の死傷數萬といふのだ

× ×

蔡廷鍇は突然として支那新聞記者にいふ

『日本は武器の科學的兵器を擁し我軍にまさること數等なれど、我れ精神的に日軍に勝ること更らに數等、物質的劣勢を補うてあまりあり』

そこで蔡廷鍇はたちまち馬占山に代つて『護國の大英雄』となりそこはかとなき吾が軍兵に女學生のキッスの雨！

これが一體眞實であると信じられるであらうか！

軍閥や土豪劣紳の搾取機關でしかあり得ない支那新聞の、この見え透いた『嘘』が、嘘をつくことにかけては天才であるといはれる支那人大衆には看破できないことであらうか！

否、[illegible]といふ勿れ！支那人にとつては『嘘』といふことは性格的にあり得ない筈だ

× ×

嘘が嘘にだまされる——何んといふ皮肉であることよ！

私が南支を一巡し、もつとも驚き、とし、不可解に堪へなかつたのは、實にこの『嘘が嘘にだまされる』といふことの發見であつた

ではこの矛盾、不合理の一體何處に秘密があるのか、私は偶然、その秘密（○○のうちに潜む）を香港に於て嗅ぎ出すことができた

× ×

二月二十五日、私は香港の東京ホテルに投じたが、その日も偶然によつて支那新聞は一せいに日軍の大敗を報じ、號外は木の葉のやうに撒かれた、ホテルの支那人コックも、それを一枚もらつてきた

コックはほこらし氣な微笑みに頰を崩しながら、その號外を讀んでゐるのが、ホテルのマネージアの傍にゐる私の眼に映つた

私はちよつと惡戲ふ氣になつていつた

『又日本が敗けたのかい！』

コック君は、ふふふ——と笑つて背いた

『支那は强いね。いつも日本敗けてばかりゐるぢやないか——』

『否』

× ×

コック君意外にも、今度は否定したのである

『支那の新聞ウソ多いョ、ホント澤山ない！』

コック君はさういふと、件の號外を私につき出し、サッサと大股に立去つたのである。瞬間！私ははツとばかり、今の今まで深い疑問をもつてゐた『嘘が嘘にだまされる』秘密の一切を諒解することができたのであつた

彼等は、彼等の政府や新聞の口から出まかせの嘘を信じてゐるのではなかつたのだ、それどころか『ホント澤山無い！』とさへ思つてゐるのだ。が、彼等は——といつて詮議だてをすることをさらに怖れてゐるのだ。で——『嘘を嘘として享樂しやう』と彼等はしてゐるのだ！

× ×

死氣菜た、あの爆竹騷ぎも『英雄蔡廷鍇』も、すべて——嘘を嘘として享樂する、せつない彼等の慰藉晴らしにすぎないのだ！

私は、さう思ふと急に、今までの氣持とはうつて變つて、さつきの支那人コックに對する、私のあまりにも[illegible]な皮肉が悔ひられてならなくなつたのであつた。

戰時の物價を決定する權限

米大統領提出

【ワシントン七日發聯合】フーヴァー大統領は[illegible]戰時において物價を決定する權限を議會に付與する憲法修正案を[illegible]

出征軍人遺族慰問の聯合協議會

【東京八日發電通】[illegible]

ロータリー週例會

臺北ロータリー倶樂部の週例會は八日鐵道ホテルに[illegible]

臺北市內營業案內

洋傘 日傘 荷揃　三和洋傘店　臺北市本町通り　電一四二三番

長崎のカイ石鹼　金柿商店　電二三二四番

おいしい甘栗　ヒカル商店　臺北西門市場　電二〇〇二番

何はなくとも朝は味噌汁　各食料品店雜貨店にあり　醬油會社直輸入　ほまれ味噌

進入學の靴は大正堂へ　京町一丁目　電二一〇一番

ハブ茶　石丸書店

純無煙炭 石炭コークス 一手販賣　古屋商行　電話一九二二番

時計 眼鏡 蓄音器とレコード　精工堂時計店

山葉ピアノ オルガン

胃腸病 家庭常備藥　頓氣神効散　製造本舖　東西老藥房　（各藥店に販賣す）

延壽胚芽米

ラヂオと電機器具の御用は　日の丸電氣部へ

開設支店披露大廉賣　富來香肉脯店

セル、ネル、春物荷揃　藤田吳服店　臺北西門町市場（仲店）

セル、ネル、春着荷揃　佐藤伸吳服店

嶄新なる御子達のセル合服　各小學校 完全學生制服 防水マント ランドセル 手提鞄　山田洋服店

貴金屬と眼鏡　時計置物の御用命は　平川商店

寫眞　タカクラ

場所 北投溫泉星の湯ノ上一帶　住宅及別莊地　土地分讓　池上信託商會

大阪商船

近海郵船

寫眞說明

屏東飛行聯隊に於ける今村司令官以下艦隊幹部、中央は[illegible]聯隊長それより向つて右へ艦隊司令官今村信次郎中將、[illegible]艦長岡田[illegible]一大佐、艦隊[illegible]長[illegible]大佐、向つて左へ[illegible]長[illegible]大佐、先任參謀三[illegible]中佐

練習艦隊を迎へる 高雄の歡迎打合せ

【高雄電話】高雄における練習艦隊歡迎に關する打合は八日午後一時半より公會堂にて開催された官民出席者百餘名今井市尹より大體の說明があり協議の結果[illegible]上の歡迎會は入港翌日の十三日午後六時より公會堂にて官民合同の歡迎會を催し候補生の歡迎會も亦[illegible]を無料にて開放し翌十三日と十四日午後六時から第一小學校にて開催、更に司令官以下各艦長其他艦隊幹部の歡迎宴は同夜花[illegible]にて開催する事になつた、尚十三、四の兩日は[illegible]を開放し又艦隊員のために市內數ヶ所に休憩所を設けて茶菓の接待をなし下士官以下には[illegible]、市內案內圖、果物等を寄贈する事に決定した

放火ー混亂に乘じ 金庫の金を盜む

三人組犯人捕はる（朴子）

【朴子電話】去る本月四日午後十時頃臺南州東石郡朴子街小[illegible]一五四番地[illegible]前に堆積してあつた甘蔗[illegible]より突然發火し所轄派出所員及び壯丁團一般街民等驅付けて直ちに消しとめたがその混雜中同所第一保正[illegible]方にて金庫に納めてあつた[illegible]百圓が盜難にかかつたので同郡警察課では[illegible]刑事[illegible]の上直ちに搜查に着手したが[illegible]及び同所一〇七番地[illegible]の三名共謀にて放火し混雜に乘じ百圓を竊取した事實判明三名とも留置取調べ中

全島を跨にかけた 宿舍專門の泥棒

嘉義で遂に逮捕

【嘉義電話】熊本縣上益城郡[illegible]町大字[illegible]番地八〇四生れ當時住所不定[illegible]（二[illegible]）は全島各地の宿舍專門泥棒を働き臺南州下に於ても各所へ[illegible]てゐたが[illegible]嘉義市內に於ても[illegible]宿舍[illegible]二十ヶ所を荒し[illegible]多額に上ると云はれ[illegible]ている

贋造拾圓札 臺南に現はる

素人眼にも判る粗製物

【臺南電話】去[illegible]日午後四時頃臺銀臺南支店より州刑事課へ十圓臺銀贋造紙幣現はるとの報に係員取調べの結果臺南市西門町三ノ五[illegible]商張[illegible]が賣上金の內から之を發見しその出所方を臺銀へ屆出でたもので同紙幣は素人目にも一見して判る程の粗製物で同店では三日前臺灣行商人と稱する四十歲前後の本島人男から同店の[illegible]が受取つたものであると云はれ五十錢[illegible]が漸く影をひそめた際からした[illegible]に對し[illegible]部[illegible]とも嚴重に犯人搜查中である

臺南署を慌てさした 密輸船發見の警報

署員數十名を出動さしたが それらしきものなくボカン

【臺南電話】八日正午頃臺南署の司法係へ「密輸船が入つた」と云ふ急報があつたので俄然署內は色めき立ち小山署長は署員數十名の非常召集を行ひ警察自動車で州刑事課及び特高課でも出動[illegible]出した「支那密輸[illegible]船四隻安平入港す」「密輸船は現在入港貨物[illegible]中の〇〇丸だ」等と色々のデマが飛ぶ、一方その筋では入港船全部に對し嚴重なる搜查を始めたが未だそれらしきものが見當らない、唯安南運河船溜りでタオルその他の雜貨を船底に隱し持つた本船からの[illegible]を發見したのであるが、之は陸揚げの途中拔き荷したものを發見したものらしく或は他の船夫が之を發見して密輸入だと騷ぎ立てたのが大きく響かつてかく大騷ぎとなつたものではあるまいかと見られてゐるが猶引續き搜索中である

二千米の高度で 中央山脈を越し

花蓮港に安著

【花蓮港電話】花蓮港屏東間飛行[illegible]は既報の通り八、九、十一の三日間行はれるが第一日目八日午前七時二十分先頭は屏東を出發せりとの報に花蓮港では午前八時加[illegible]飛行場に淺野廳長、宮崎街長、古賀支廳長、安田郵便局長、梅野商太氏等官民多數出迎へたが午前九時十分頃から先發の機は九時二十三分著陸次いで野村少佐操縱の九八號機は九時四十分著陸、同九時五十分岡本中尉機の五〇號機は何も鮮かな著陸振りを見せて三機とも無事到著、街役場から贈呈された天幕の下で安著の祝盃を擧ぐる間もなく五二八號機は十時十分、九八號機は十時三十分、五〇號機は十時四十分それぞれ離陸一路屏東さして歸還したが五二八號機の岡本中尉は語る

枋寮から大武へ向けて一氣に直線コースで來ました殆んど無風で高度を二千米平均時速百六十キロであつた今回の演習目的は全然中央山脈越えによる飛行準備、警備、偵察學をなすもので不時著山脈飛行がその目的である

と語つたが屏東より花蓮の郵便物十通花蓮港より約二十餘通を托送した、午後の第三次飛行は二時三十分三機相前後して到著歸還は同三時四十分前後して屏東に向つた

新敎員消化策に 市郡視學の打合せ

犧牲者も出る模樣（高雄）

【高雄電話】高雄州に於ける本年度師範學校卒業生の割當數は約三十五六名であるが不景氣の際とて退職者は皆無の狀態にある折柄當局ではこれが配置に頭を痛めてゐるが目下の所では大した缺員がないので新卒業生全部の消化は困難とされ結局若干の犧牲者を出す事になるのはやむを得まいと見られてゐるが州當局ではこれに關し十三四の兩日[illegible]に郡市視學會議を開催詳細に亘る打合を行ふ豫定である

陸軍記念日 講話員派遣

既報の如く屢々時局多端の際に遭遇した本年の陸軍記念日に際し[illegible]臺南市では從來にない取りくくの計[illegible]防衛の意味を含めた行事を行ふ事となつたが[illegible]講話員[illegible]各地[illegible]得る限り多數の[illegible]に派し[illegible]つた、決定を見たもの左の通り

▲山口大尉　午前九時花園小學校

▲戶根木大尉　午後一時港公學校

▲林大尉　午後六時半臺南市公會堂

▲丹生大尉　午後一時嘉義郡竹崎

▲濱口中尉　午後六時同里山俱樂部

▲和仁少佐　午後一時半、同三時

▲[illegible]公會堂

▲北條一等軍醫　午前十時[illegible]

▲竹內中尉　午前十時大[illegible]公學校、午後一時[illegible]公學校

▲關木大尉　午後一時[illegible]公學校

▲木間少佐　午後一時北港公學校

▲末永中尉　午前十一時[illegible]井公學校

▲大津中尉　午前十時北門郡[illegible]

▲開納中尉　午前九時曾文郡官田公學校

▲津田一等軍醫　九日午後七時半[illegible]役所、十日午前十時虎尾[illegible]

▲高浦中尉　午前十時白河公會堂

▲山家少佐　午前十一時嘉義第二小學、午後一時同第一小學

▲深瀨大尉　午後二時半高雄第三公學

▲森津中尉　午前十時岡山公會堂、午後一時楠梓公學校

外車埕ー門牌潭 鐵道を運轉

諸材料運搬に 舊線路を復活して

【埔里電話】集集線の終點外車埕から日月潭工事第七工區門牌潭への工事諸材料の運搬は索道によつてなされてゐたが今後工事の進行と共に電機諸材料セメント等の諸運搬增加し索道による運搬は不可能なるため外車埕より門牌潭まで[illegible]をなす事となつた、[illegible]技師の案內で五日午後外車埕より門牌潭まで[illegible]したが本線路は前回の工事時代に使つたのみで今日まで放任されてゐたが[illegible]の[illegible]も少なくしただめ[illegible]をなさば直ちに使用に[illegible]へ得る模樣で六日より[illegible]工事に着手した、かくて鐵道部の許可さへあれば四月一日より外車埕門牌潭間貨物車に[illegible]され從來の如く外車埕にて索道に[illegible]の[illegible]もなくなり時間[illegible]も[illegible]る譯になる[illegible]である

東石郡產業技手例會

臺南州東石郡產業技手三月例會は來る九日午前十時より郡役所會議室において開催される

臺中の軍事映畫

【臺中電話】臺中市では十日から[illegible]日午後七時から臺中州[illegible]において軍事に關する活動寫眞[illegible]一般に公開せしむると

日月潭第七工區 門牌潭工事現況

準備工事で手間どつて來たが これからぐんぐん進捗の見込

【埔里電話】日月潭水力工事中大倉土木擔當の第七工區門牌潭に於ける工事は目下水槽より發電所に至る鐵管路の堀削りに全力をそゝぎ晝夜兼行で工を急いでゐるが右の工事は高さ千尺、長さ二千尺、傾斜四十五度の山の斜面を切取るもので直徑一間にも及び重量一千[illegible]にも達するやうな岩石土塊が[illegible]然たる響きを立て[illegible]をまいて千尺の高さから落下する樣は[illegible]觀である、その四千[illegible]の[illegible]も今日まで七分通り[illegible]し[illegible]月に[illegible]かりといふ所である、各トンネル工事六號横坑は三十二間中約十間を掘鑿七號横坑はコンプレッサーの動力モーターが內地より[illegible]中[illegible]したため目下臺北に於て修理中で未著手八號横坑は既に[illegible]十一號トンネル下半に著手し目下導坑約二十間を掘鑿してゐる、十二號隧道は近く掘鑿に取掛かる樣定である、太[illegible]第一工區の武界に次ぐ[illegible]工事の[illegible]諸材料の運搬に[illegible]る[illegible]まされ小物は索道で運搬出來るが三噸以上のものは前記四十五度近い[illegible]を[illegible]したければならず[illegible]軌道の新設は三マイルに及びそのために三ヶ月以上を費し準備工事に長時日を要したため各工事の進行狀況は他工區に比して[illegible]してゐるといふわけにゆかない、而し凡ての[illegible]が完成すれば[illegible]速度にレコードを破る自信があると大倉組[illegible]一同準備に[illegible]されてゐる、殊に隧道掘鑿の[illegible]については專門家[illegible]川未[illegible]氏が出張し[illegible]的[illegible]をなしその[illegible]け且各種[illegible]の物理化學的研究をなし[illegible]掘鑿の率を最高に引上げ[illegible]掘鑿に一新機軸を出さうと目論んでゐる、同工區現場代人上山[illegible]氏は語る

[illegible]の方の工區は御覽の通り他工區に比し大分[illegible]れ世人はこの進行狀況を見てもどかしく思つたかも知れませんがこれは全く準備工事に長く日を費したためであります、その代りいよいよ進行し[illegible]出したらグングン進行し他工區に見られない進行速度のレコードを作つて[illegible]に入れます、使用機材の[illegible]は世界的[illegible]と云はれる米國インガーソルランド會社のオイルウインビールといふものを使ひ又トンネルセントルは[illegible]材の木製でなく經濟的で能力も頗るよい鋼鐵製のブローホールといふのを注文してゐます、これなど日本で[illegible]に初めて使用するものでいよいよ諸準備が完成してからの工事進行狀況を括目して見てゐて下さい

南部相撲の 選手權大會

七日高雄に開催

高雄に於ける南部相撲選手權大會は六日午後六時半から新[illegible]內の新設土俵で開催された試合は[illegible]を廢して勝拔法、待つたなしで行はれ又行司裁定の嚴正に依つて氣持よく進み第一次戰以後[illegible]湧せる取口にファンを熱狂させた最後に勝ち殘つた[illegible]、[illegible]、高比良の五選手のリーグ戰に入つて更に緊張の度を增し觀衆に[illegible]氣付つ接戰を演じて遂に高雄の浦[illegible]下が優勝し光榮ある第一回の選手權を獲得して盛況裡に十時半頃終了した因みに一等以下五等迄の選手は次の如し

一等浦、二等[illegible]、三等高比良、四等藤田、五等添村

潮州郡に

三優勝旗を取る

高雄州潮州郡では既報の如く過般州下の柔道、劍道、射擊、壯丁團[illegible]に何れも好成績で三本の優勝旗を獲得したが郡下官民四百名は我事のやうに喜び六日祝賀會を催した

屏東信組の紛糾 圓滿に解決成る

近く總會を開催に決定

【屏東電話】屏東信用組合は[illegible]既報の如く[illegible]代[illegible]に[illegible]た[illegible]を[illegible]に[illegible]た[illegible]高[illegible]、[illegible]氏の[illegible]

屏東飛行聯隊の 各地演習に出動

三機は花蓮港往復に 二機は臺北へ

【屏東電話】屏東聯隊の花蓮港往復[illegible]野外飛行第一日は既報の如く八日午前七時五十分三機編隊で屏東を離陸開始された[illegible]臺北の[illegible]に參加する二機も亦午前七時二十分離陸臺北へ向かつたが途中[illegible]へ著陸の豫定である

カフエーに 飛込んだ自動車

車軸が折れて（高雄）

【高雄電話】七日午後六時頃高雄市入船町派出所附近を市內[illegible]自動車一八三號が進行中突然[illegible]の車軸が折れて車輪がはづれ[illegible]の南國カフエーに飛込んでテーブルを毀し椅木[illegible]を[illegible]つたが幸ひ外には被害なく客[illegible]も無事であつた

陸軍記念日と 蘭陽三郡の催し

【宜蘭電話】十日陸軍記念日に際し蘭陽三郡下のおもなる街庄の催物は概左の通りである

宜蘭街　九日午後七時宜蘭女子公學校講堂にて[illegible]分屯中隊長の[illegible]話へ十日午前九時より[illegible]

羅東街　九日午前十時[illegible]會堂にて[illegible]分屯中隊の軍事講話[illegible]十日午前十時公會堂にて在鄉軍人[illegible]の官民合同の陸軍記念式を行ひ[illegible]の[illegible]

蘇澳庄　[illegible]

第二魚生丸の 遭難者死體

金山海岸で一つ發見

去る四日午後四時三十分基隆郡金山庄中角字跌石[illegible]海岸に一個の腐爛死體あるを通行人より通知に接した金山分室では[illegible]の巡查出張取調べたところ右の者は二月二十六日基隆郡下[illegible]沖で遭難した林[illegible]商店所有の發動機船第二魚生丸の船夫木[illegible]地[illegible]と判り死體は[illegible]の[illegible]に引渡し同所で火葬をした

新竹州の 藥種商試驗

新竹州衞生課では既報の如く七日午前十時から新竹公會堂に於て藥種商試驗を施行したが其の試驗問題は左の通りである

▲洋藥藥種商

〇藥品試驗問題

一、左記藥品の貯藏法並に[illegible]法を述べよ

一、過酸化水素液。二、硼酸ヌカイン三、サリチール酸ナトリウム四、[illegible]五、[illegible]六、[illegible]

ウムテオブロミン四、[illegible]酸五、[illegible]チアセチールモルヒネ六、亞硝酸アルミール七、赤色酸化汞八、[illegible]チフテリア血淸

二、左記藥品の性狀並に法定藥品名を記せ

一、昭[illegible]二、ザロール

〇法規試驗問題

一、藥種商が[illegible]藥を[illegible]するには如何なる制限ありや

〇藥品實物鑑定

一、[illegible]二、次[illegible]酸蒼鉛三、ヨードカリウム。四、ウロトロピン五、アムモニア茴香精

▲漢藥藥種商

〇藥品試驗問題

一、左記漢藥の取扱方及別名を記せ

イ、[illegible]ロ、巴豆ハ、大黃ニ、巴戟天ホ、[illegible]へ、天南星ト、三仙丹チ、[illegible]リ、淡地ヌ[illegible]

二、左記漢藥の形狀並に氣味を記せ

一、[illegible]二、[illegible]

〇法規試驗問題

洋藥藥種商の問題と同じ

〇藥品實物鑑定

一、[illegible]二、鉤藤三、天麻四、[illegible]五、[illegible]

無殘な卽死體

頭蓋骨を粉碎して

被疑者取調べらる（福興庄）

【臺中電話】彰化郡福興庄[illegible]（[illegible]）は六日午後同庄內[illegible]へ[illegible]さその[illegible]同所[illegible]の道路において何者かに[illegible]のもので[illegible]されたらしく頭蓋骨を[illegible]された[illegible]をなす[illegible]に[illegible]り[illegible]人が發見大騷ぎとなり屆出により[illegible]分室の木田[illegible]部が[illegible]へ急行[illegible]の結果直に犯人搜查に著手し同庄[illegible]を被疑者として引致取調べの結果同人の所爲と判明したが[illegible]は[illegible]の[illegible]と[illegible]との[illegible]ひからであると

還曆祝を廢して 千圓を獻金

荒木萬三郎氏（高雄）

【高雄電話】高雄市[illegible]町荒木萬三郎氏は還曆祝を廢止しその費用金一千圓を兵器獻納資金にあつべく八日高雄市役所に現金を持參しその手續を依賴した

蕃童の見學旅行

【臺中電話】東勢[illegible]新高三郡下の[illegible]所兒童二百十餘名は七日午後[illegible]を[illegible]むと

新竹州の 視學會議

新竹州敎育課にては十一、十二の兩日視學會議を開き新學期の敎員配置其他に付き打合を行ふ筈であるが新年度學級增加數は十四學級でそれに[illegible]八名と自發的に辭職するもの七名を加へても二十九名で[illegible]となりそれ以上[illegible]られればそれだけ[illegible]を多く出さねばならぬ事となる

臺中時局講演

九日夜開催

【臺中電話】臺中市主催で九日夜[illegible]において內田[illegible]長と[illegible]臺中大隊長の時局についての講演後、軍事[illegible]に[illegible]を開催するが[illegible]の[illegible]は[illegible]されたいと

臺南州下の 氷業者會合

同業組合設置を打合せ

【臺南電話】臺南州下各[illegible]氷[illegible]の[illegible]した結果、[illegible]設置[illegible]を[illegible]し[illegible]日午後[illegible]時より[illegible]會議室[illegible]で[illegible]

金山

△[illegible]式[illegible]會[illegible]去る三日午前九時から[illegible]にて[illegible]式[illegible]へ[illegible]に入り次いで州[illegible]の[illegible]氏の[illegible]清水會長の[illegible]あつて同十時半頃に終つた、なほ引續いて[illegible]主催の小作人[illegible]會に移り、[illegible]氏の[illegible]等ありて正午に終了した後同所に於て[illegible]を張つた、同三時頃に小作人一同は[illegible]散した

△[illegible]組合記念日　六日の[illegible]組合記念日に金山[illegible]組合では[illegible]から同組合の[illegible]を先頭にして[illegible]のポスターを[illegible]に、數千枚の[illegible]ビラを庄の各戶に配布し大いに宣傳に努めた

在屏二十年會

屏東在住二十年以上の人達が今度[illegible]會を組織し七日午後三時より[illegible]で發會式を擧げたが百二十八人と云ふ大[illegible]で同夜[illegible]見をした

高雄の追悼會

【高雄電話】十日の陸軍記念日當日午後二時より高雄市[illegible]寺において各宗の聯合にて滿洲並に上海事件陸海軍人戰死者のため追悼會を[illegible]むと

竹山

△竹山郡[illegible]會[illegible]竹山郡[illegible]部にては今回府より第十六號巡回書庫（[illegible]五七冊）送付し來り去る四日より一般の閱覽に[illegible]付けてゐるが貸出希望者は至急同所宛申込み[illegible]利用あり度いと

△[illegible]組合記念日行事　竹山[illegible]組合では三月六日の[illegible]組合記念日に宣傳ビラの撒布と[illegible]を以て街中を練り廻り一般の注意を喚起した

甘蔗畑の 火事

【[illegible]電話】[illegible]午後四時頃[illegible]街[illegible]子[illegible]九九[illegible]所有同所九二、九三番甘蔗畑より發火し同三十分鎭火したが延燒面積二分甘蔗二萬斤價格六十圓を燒失した、原因は日糖北港[illegible]の機關車より飛火したものと見られてゐる

基隆夜話

清水[illegible]は數日前[illegible]の[illegible]會に出掛けたが[illegible]つてから「もうあんなところへは行くものぢやない」と云ふ、よく聞いてみると途中何度も[illegible]から落つこちたのださうな、[illegible]と[illegible]の[illegible]はよくよく[illegible]いものとみえて[illegible]も[illegible]の[illegible]方[illegible]長と共に新聞種をつくつてくれた、然し[illegible]

母陳林氏綢儀
豫テ病氣加療中ノ處醫藥效ナク去ル三月十一日死去致候間此段辱知諸彥ニ謹告仕候
追而告別式ハ三月十二日午後一時自宅ニ於テ執行
昭和七年三月九日
男　陳培深
　　陳培淪
孫　陳錫乾
　　陳錫華
外親戚友人

胃腸と強壯に

專賣特許

エビオス

各科に亙つて醫界の權威者を悉く網羅す。

一々實驗せられた報告書論文推奨狀實に數千通

醫學博士 原 律先生
醫學博士 塚崎 侖先生
醫學博士 岡村由次先生
醫學博士 小池彰代次先生
醫學博士 佐伯義久先生
醫學博士 螺良四郎先生
醫學博士 森 健二先生
醫學博士 小野勇二先生
醫學博士 今井文二先生
醫學博士 秋元東馬先生
醫學博士 布施七一郎先生
醫學博士 富田 孝先生
醫學博士 久保不二麿先生
醫學博士 米村貞知先生
醫學博士 石原俊士先生
醫學博士 鎌田要治先生
醫學博士 橋本 久先生
醫學博士 佐々木松郎先生
醫學博士 水谷通治先生
醫學博士 平野多賀治先生
醫學博士 川地義松先生
醫學博士 坂本 修先生
醫學博士 松原謙一先生
醫學博士 八木金之丞先生
醫學博士 伊藤鐵太郎先生
醫學博士 葛谷貞之先生
醫學博士 渡邊喜平先生
醫學博士 高橋義藏先生
醫學博士 岩橋楨松先生
醫學博士 愛川東平先生
醫學博士 安藤國雄先生
醫學博士 多々羅正俊先生
醫學博士 志摩次郎先生
醫學博士 藤原 蔣先生
醫學博士 伊藤幸憲先生
醫學博士 奥田新安先生
醫學博士 小泉 達先生
醫學博士 山田恒宮先生
醫學博士 吉村良雄先生
醫學博士 菅 忠芳先生
醫學博士 大森精一先生
醫學博士 勝野邦雄先生
醫學博士 小田美穗先生
醫學博士 村岡千仭先生
醫學博士 吉田萬次先生
醫學博士 吉田恒二先生
醫學博士 渡邊 榮先生
醫學博士 長澤 博先生

順序不同

純正酵母劑の威力……

酵母は榮養の寶庫だと言はれる。蛋白質、脂肪、各種のヴィタミン、グリコーゲン、燐、鐵、カルシウム等、貴重な榮養要素が多量に包含されてゐる。實に驚嘆すべき物質である。この酵母を榮養並に藥用に供するに至らしめたことは近代科學の偉大な功績である。

然しながら酵母並に其成分は熱に弱い性質を持つてゐる。從來の如く高熱で乾燥し粉末化したものには酵母元來の價値が著しく失はれてゐる。エビオス創成者橋谷博士は酵母研究十七年の生活に於て、遂にこの酵母菌を破壞しない低溫乾燥法（專賣特許）を發見した。エビオスが今醫學界に最も信用せられ、賞讃される所以はかくの如くして製されたる活性酵母劑だからである。實にや前項及び下段に掲げた如く、斯樣に醫界多數の權威者が擧つて推奨された藥劑を甞て見たことがない。

エビオスの創成者橋谷博士は甞てその研究業績を科學知識の誌上に發表せられた。今日多く見る酵母製劑は實に茲に源を發してゐると言ふも過言ではない。即ちエビオスは今流行を極めてゐる酵母劑の母胎であるのである。實驗に、臨床例に、論文に、如何にエビオスが酵母劑中に絶對的地歩を占むるかは、實際之を手にせられたならば、了解されるであらう。

エビオスに關する學術說明書はこの故に、いつでも、御希望者に公開し、無料で郵呈する事にしてゐる。遠慮なく御申込下さい。

▲胃▲腸▲の▲疾▲患▲に
▲肺▲結▲核▲肋▲膜▲に
▲小▲兒▲虛▲弱▲症▲に

單に消化を助けるのみでなく、根本的に諸種の機能を亢進する、即ち消化液の分泌が旺盛し、胃腸の吸收力が旺盛な為さる始め食慾は進み、食事が美味となる。故に、胃酸過多、慢性胃腸加答兒、胃潰瘍、下痢、消化不良が愉快に治癒する。

結核性疾患の治療に最も重要な點は胃腸機能である。要所によつて抵抗力、自癒力が亢進するから榮養攝取の關門である胃腸を強壯にする事は當然の手段である。從つてエビオスを與ふれば榮養補充が十分に行はれ全身の器官、細胞の活動が盛まる結果、熱は漸次的に下降し盗汗は止まり、衰弱は恢復し、潑剌たる氣力が充實して來る。

虛弱兒は主として發育生存に密接な關係のあるヴィタミンの缺乏による、小兒脚氣、佝僂病、腺病質、運動麻痺、元氣沮喪等それである。エビオスのヴィタミン類は驚くべきものがある、その他ホルモン、カルシウム、燐、グリコーゲン、酵素等綜合作用によつて、榮養狀態が著しく進み、骨格の形成、體重、知能が顯る優良な發達を遂げる。

☆廉價☆
☆德用☆

エビオスは最も信用ある大日本麥酒株式會社が大規模の設備を以て製造せるものである。從つて廉價にして且つ最も優秀なる製品が安價に發賣し得らるゝのである。現在多くの酵母製劑が出來ては居るが品質に於て到底エビオスに較ぶべきものはない。若し他品と同程度の效果で滿足せらるゝならばエビオスは半量或はそれ以下で結構である。而も價格は約一ヶ月服用の一〇〇瓦が一圓七十錢といふ廉止的價格である。

用量一日三瓦（錠劑は六個）
三十三日量（粉末百瓦）　一圓七十錢
錠劑　一〇〇錠　一圓三十錢
五〇錠　七十錢　五〇〇錠　五圓五十錢
二五〇瓦　三圓五十錢　五〇〇瓦　六圓　二五瓦　五十錢
全國藥店にあり

各專門大家の御感想

エビオスが如何に醫界に名聲を博しつゝあるかを證明するものです。左に掲げる小文は、文献、其、[illegible]をかいつまとめたものです。

〝胃腸疾患に〟
醫學博士 加古 [illegible]氏

胃腸疾患にエビオスの治療的效果に就ては最早論を俟たないが、殊に胃加答兒或は胃酸過多症の食慾不振の場合は毎食前三十分に一・〇瓦を服用に與へると甚だ結果がよい。この冬、流行性感冒の病後の食慾不振に與へて見たが、この場合にも效果が良好であつた。

〝慢性胃腸に〟
醫學博士 山本 太郎氏

食慾亢進劑としてのエビオスは慢性胃腸加答兒等の食慾不振患者に使用して確に有效である樣に思ふ。私は慢性胃腸加答兒に大抵（一日三・〇－五・〇）を長期に服用する事によつて榮養を佳良にし、且消化機能を旺盛せしめたと考へられる數例を觀察した。

〝病後の衰弱に〟
醫學博士 岡 忠英氏

エビオスは其の性質上、食慾亢進、腸内異常醗酵防止作用を有し、種々なるヴィタミン殊にヴィタミンBを多量に含有せることにより、て吾人は諸疾患の食慾不振、病後の衰弱、[illegible]等に用ひて其の效果顯著なる樣に思つて居る。從つて之を有名になつて居るヂアスターゼ、乳酸菌製劑、ヴィタミンB製劑等の治療的效果まで[illegible]しつゝあることは事實であると思ふ。

〝食慾不振に〟
醫學博士 細川 隆一氏

余は總ての食慾不振、慢性疾患にエビオスを常用して良效果を收めてゐるが、殊に食慾不振に對しては食前一時間に服用せしむれば食事に三十分後には、著しく食欲の亢進を來へ、患者は待ち切れずして遂に食事を攝取するに到ると感謝するものが多い。

〝結核性疾患に〟
醫學博士 森田松[illegible]氏

結核性疾患[illegible]等にエビオスを使用し、始めて、良好なる成績を擧げて居る。之が使用によつて食慾不振なりし者も食慾亢進し、從つて體重增加し、榮養佳良となりて、[illegible]或る好結果を見るのである私の療養所では一日約三瓦を主として食前一時間に與へ、時に食後に與へる事もある

〝結核と便祕に〟
醫學博士 [illegible]氏

結核患者にして從來の習慣である便祕症狀の不適當な場合にもエビオスは[illegible]で、よく不快な便祕を防止することを得。其他胃下垂症、胃アトニー、[illegible]神經衰弱症の患者で便祕を訴ふる場合等にエビオスを用ひ良結果を得てゐる。

〝結核と胃腸に〟
醫學博士 [illegible]氏

余はエビオスを結核性疾患と胃腸疾患に常用して治效を收めてゐる。其はエビオス中に含有せられてゐる、消化酵素、諸種のヴィタミン、アミノ酸、脂肪、[illegible]等の協同作用に因るものならんと考へらる。

〝消化障害に〟
醫學博士 沼田 宗[illegible]氏

胃腸疾患者に殆ど常に隨伴する消化障害に對し酵母製劑エビオスを投與して常に相當見るべき效果あり、殊に胃腸機能を休養せしめるものに向つて他の[illegible]と共用する事を推奨するものである。

醫家實驗報告書進呈

製造元
アサヒ、エビス、サッポロビール醸造元
大日本麥酒株式會社

發賣元
大阪市東區道修町
田邊五兵衛商店
東京日本橋區本町
株式會社 田邊元三郎商店

農業經濟の立直は
農法改良が急務
多角式經營と共に
「多肥多收がその根柢」

大日本人造肥料專務　二神駿吉氏談

今般肥料會社の總會に出席する爲め八日來臺した大日本人造肥料の專務二神駿吉氏は語る

最近二年間肥料界は文字通りの窮況裡に推移した、卽ち國內の肥料…國際カルテルの決裂、農業恐慌の深化等相次いで起り、製品市價は崩落して硫安一噸六十圓臺、過燐酸一叺八十錢臺と云ふ如く

採算點 を下廻る有様であつて之に農村不況と輸入壓迫とが加つて、曾て見ざる苦難を嘗めたのであります之れが打開の爲めに硫安輸入許可制及硫酸工業組合の組織等によつて業界の統制に寄與する一方合理的經營に努力し從業員一致してコストの引下げ、原料節約、販賣費…

…等に依て製造業的回復に努めたのであつて肥料の如き前年同期に比し販賣數量の增加を見たるも、價格下落甚しかりし爲遂に

豫期の 收益を上げ得なかつたのは遺憾でありました、昨年末に至り斷行せられた金輸出再禁止は破綻に瀕せる財界にとつてカンフル注射の效があり、一般に蘇生の思を抱かしめたがその最後的效果は一に今後の施設、經營如何によるものであつて、之によつて外國商品と競爭的立場にある國內產業殊に輸出品工業等は一時的にもせよ有利な地歩を占め得たのは爭へない事實であります、殊に海外ダンピングによつて苦しめられてゐた我が

肥料界 は一と先づ之れによつて…

農村の 狀態を見ますに一昨年は非常な豐年でありましたが、農產物の價格が慘落した爲に豐作飢饉となり農家の收入は激減しましたが、租稅公課の減少之に伴はず、農家は…

專賣案

事實は

疏通の

不可分

全體の

上海事件の一段落と
我が經濟界の前途
滿蒙開發との關係は如何
鹽糖常務　羽鳥精一氏談

鹽糖の常任取締役羽鳥精一氏は七日新竹より來北、九日內ケ崎總督と共に花蓮港に赴く筈であるが初めての同社東臺灣事業の視察と時局と經濟界につき次の如く語つた

暫て十餘年前三井物產の支店長をしてゐた當時に比べると…の實際は隔世の感あるほど目覺まし…

世界の 平和が案される…

兩工場

新營に

自信を

期待を

改良が

稻江信組
事務監查

今期製糖移出高
二月中二百九十四萬擔
累計五百二十萬擔

對米爲替暴落
遂に三十一弗臺を割る

爲替は
空前の安値

期米新安値を見せ
直ちに急反撥
果して彼岸底か？

臺北手形交換
二月は增加

北投建築
信用組合
十三日創立總會

屏東街
農村信組
發起人の手て創立計畫

移出米
丸揚百二十萬袋

總會から見た
島內各銀行業績
概して順調な成績を指示

積立金

大體に

島內の

米穀檢查所では
火力乾燥機を普及
天候不順の場所に最好適

（米界漫言）

二月中の
移出米
三十八萬擔

全國水產
大法要

勸債と復債
當籤番號

臺北金融
預金貸出共減
二月末現在

商況
八日

米況
臺米相場
正米市場
基隆在庫米
高雄在庫米
正米市況

昨日の市況
株式弱い　綿絲強含　期米反撥　砂糖保合

東西南北

大阪期米
東京期米
神戸期米
堂島正米相場
株況
大阪短期
大阪長期
東京短期
東京長期
東京株況前場
東京株況後場
東京國債
東京銀行貸株

綿況
玖馬
爪哇
大阪現物
大阪定期

穀肥
シカゴ小麥
大連特產
神戸豆粕
神戸市中相場

銀塊
米日爲替
米英クロス
神戸爲替

絲況
大阪綿絲
大阪綿花
橫濱生絲

靑物卸相場表

東亞の謎

（213） 作者 國枝史郎 畫家 伊藤順三

取りつ取られつ（七）

市太郎はギョッとしたやうに足を泥濘に釘づけにしたが、

「や、其れか！……吉五郎だか……！こんなところで何をしてゐるんだ」

云ひ〳〵抱へてゐた包物を、大切さうに胸へ抱いた。

「何をしてゐたつて可いおやアないか。……其れ何んだい、持つてゐるものは？」

吉五郎は追求した。

「これか」

と市太郎はドギマギしたが、

「ナ、何んでもありやアしない。……ちよつと他所へ持つて行くものだ」

「他所へ持つて行くつて？へえ、他所へ。……何そいつは可くあるまい」

「何故さ、何うしてだ。此方の勝手だ」

「さうさ、此方は勝手だらう。が、俺の方は勝手おやアない」

「勝手おやア無いつて、おやア何うするんだ」

「見せてくれ、オイ、包みの中味を！」

「いけねえ〳〵、そいつア不可ねえ」

「見せられねえ物を持つてゐるんだな」

「うん、さうだ、さうなんだ」

「ほう、へえ、驚いたなあ。やけにおちついてゐるやアがる。……うん、さうだ。さうなんだとさ。……そこで此方は愈々見たくなる。……オイ、見せな、是非見せてくれ！」

「いけないんだ！見せられねえよ」

「ナニ云やがる、こん畜生！見せねえとなりやア腕づくでも……」

「ア、亂暴な、何するんだ！」

「ひつぱたくのよ、思ひ知つたか」

「いてえ！亂暴！人殺しだーア！」

「やい、生地なし、音を上げるない！……痛かつたら見せろ、やい見せろ！」

「駄目だ、大將、こいつだけは不可ねえ」

「だらうよ。へへ、さうだらうよ。見せられねえだらうよ、解つてらい。……さうなると此方は尚見てえや。……見せねえとなりやアいよ〳〵この野郎！……」

「ア、痛え、亂暴はよせ！……」

市太郎は逃げ廻つた。薄暗い中庭を逃げたり追はれたりして、二人の男は爭つた。

「ナニシナイマスカ、コンナトコロデ」

不意におぼつかない日本語で、からいふ聲が聞えて來た。朱仁韻が怪訝さうに立つてゐた。

「……」

「……」

吉五郎も市太郎もギョッとして揉合を止めて突つ立つた。

「ナニシナイマスカ、コンナトコロデ」

朱仁韻はもう一度云つた。

沢村との談話をお仕舞ひにして、自分の部屋へ歸らうとして、恰度此處へ來たところであつた。

「ナーニね、朱仁韻さん、この野郎が、さうです、市太郎が、變な包物を……」

「冗談云ふなよ、包物だなんて。……そんなもの何處にも持つちやゐねえ」

「ゐねえことがあるか。現在手に……」

「持つちやアゐねえよ、この通り空手だ」

成程、何んにも持つてはゐなかつた。

「おやーッ」

と吉五郎は眼を丸くした。

「ソーレ何うだ」

と市太郎は云つた。

勝ち誇つたやうに市太郎は云つた。

朱仁韻は大きな笑聲をあげたが、そのまゝ向側の建物の方へ、巨大な體を運んで行つた。

大蝗群の襲來に 大恐慌の比島

政府は蝗撲滅令を發布

邦人移民にも大影響

【マニラ本社通信員磯海國義發】作物發生以前には何とか說明がつくに相違ないが突如何十億の蝗が發生して野と云はず森と云はず、凡そ緑の葉のある限り一定の方向に移動して通過する地上一切の草木を一夜にして**裸にする**恐ろしい現象がアフリカ大陸等には屢々見受けられる、現にパラマウント社の猛獸撮影家として著名なジョンスン及びクーパーの兩氏は其の近作「アフリカ・スピークス」の中に此の間の消息を如實に描寫して驚かれた様に或る方向に移動する暴風の様な**蝗群を剰**す所なく撲滅して居る、それと恐らく同一の條件で發生したものと思はれるが最近フイリッピン群島の南端ミンダナオ島に恐るべき蝗（ローカスト）の大群が發生しそれが全島の開墾地と森林を荒廢せしめるのも今は既に時間の問題ではあるまいかと恐慌されて居る、比島政府農務省植物局では蝗禍を非常に重大視し、直ちに蝗撲滅令を發布して根絶を期して居り同島四州即ちコタバト、ラナオ、アグサン及びダヴァオ州の同**局現場員**は特に地方州官吏を督勵して驅除に努めて居る、「四州の草一本に少くも一人當り二日の驅除勞働に服し、蝗の[illegible]を[illegible]すべし」と云ふ布告を出し[illegible]比島で行はれた驅除法は、大抵蝗が幼く[illegible]の時期を見計ひ、一列縦隊に隊伍を組んだ土人が銘々得物を携へて野を掛け乍ら追ひ立て、豫め掘つて置いた**塹壕に叩**き落して急ぎで泥をかぶせるか又は四方八方から茅原に追ひ詰めて周りから燒打ちするかの何れかであつた、右の法も幼蝗には效目があるが一旦成蝗が羽を利き始めたら全く役に立たぬ許りか移動力と食慾が旺盛になる爲め耕作地の蔬菜畑や芋畑は勿論の事、森林の若芽から終にはマニラ麻（アバカ）の**栽培地迄**丸裸にされて仕舞ふ、それが爲め拓殖局長マヌエル・ロハス氏は地方の要請に從つて曾て北アメリカで行はれて居る先例に倣ひ飛行機に依る驅除法を決心し二月廿三日その趣旨を發表した、ロハス局長の案に依る驅除用の飛行機は新たにマニラの[illegible]社から購入する筈であり、米國で「飛行機に依る蝗驅除」の經驗を持つ飛行家プリシオ・サンチェス氏を被害地に派遣して調査中であると、因みにミンダナオ島ダヴァオ州には邦人麻栽培業者及び關係者一萬二千餘名在住し、昨今の蝗禍大襲來の**餘波を受**けて[illegible]たる者は[illegible]から猛烈に[illegible]けて居る、今も蝗の大害を受けて悲鳴を擧げて居るが如き[illegible]とすればマニラ[illegible]自身の打撃であるばかりでなく在フイリッピン邦人大部分を疲弊に陷らせるやうな結果に立至りはせぬかと恐れられて居る、而して在マニラ帝國總領事館木村書記生は昨年四月着任以來未だ一回も邦人と大關係あるダヴァオ地方の**視察に赴**いて居ないので三日夜島内航路船でタダン號に便乘し、約二週間の豫定で南方視察に出發した、目的は來る七月の比島議會に上提されんと豫想されるダヴァオ問題の根本的研究と邦人活動の状態を親しく見聞せんが爲めであるが同時に蝗禍の惨状に關しても充分調査する旨出發に先立つて記者に語つた

閑却された富國の資源 山林を愛護しませう

ジャズやダンスに浮かれる都人士に一考を煩はしたい

北埔 何禮湘（寄）

都會に住めば、田園を忘れる。新聞に毎日掲載せてあるダンスのお話の記事を讀めば大抵の若い人はやつて見たくなる。ダタタタと踊つて肌さはりの好い[illegible]に觸れ合つて、わたしはウタ〳〵陶然としてしまひます。さうしたら私の思想は川の流れのやうに奔逸的です。カフエーではよい歌や曲のレコードがあつて、美女が只でサービスして呉ます。

都會に住めばさう云ふ感想を與へる。そして繁多の場所に遊べます。そして土に足を汚されたり、木の枝に髭を打たれたりすることはありません。どうして無味で艶のない山林が戀しく思はれるかと人は言ふだらう。[illegible]もをり、[illegible]もをる山は都會生活に慣れた人々には常に忘れられてゐる。よくないことおや。[illegible]にせず、公的生活にかくれて大分[illegible]がゐて金錢問題を明らかにせず、[illegible]な事をする彼の[illegible]先は何ん[illegible]や來て、[illegible]に及んで只民百姓をダマして何うして良[illegible]らうか。[illegible]

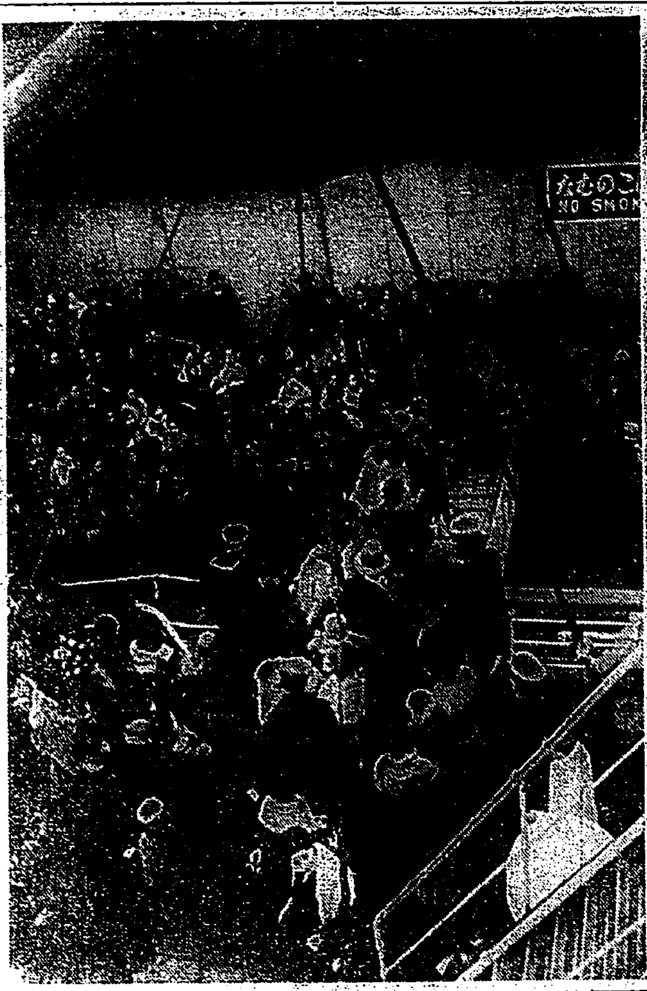
[illegible]これに從りせんとするのである。どんな思想が社會改革や國家〇〇をしやうとして**潜航運動**をしても[illegible]金下に集まらなければ仕様がないおやないか。ボンボンと銃丸飛ぶ上海とで務めとあらば何人か日本人支那人を問はず一顧を試みざらんやだ。緑の山、水に浮く竹林、大へん高くいたまや。下の方には[illegible]あり、種々の木あり、小溪あり、ですつと下方の池に通じてゐる。これら諸の山腹にはドブ池ありて[illegible]の木散在してゐる[illegible]つれば新らしい桃の木が生えて來る。[illegible]の自然放任の植物が生ずるのと比べて考へます。人間にも[illegible]されます。男と女のことだつて、どう世話つて出來れば仲良く[illegible]あれば[illegible]山や海の仕事に行ける人々となる。戰ひに行く人々もたることもおもしろい。

農林を業とする人々に[illegible]工場である。新竹州の植林週間のポスターを見てから大分日數が立つて一週間か山へ上ぼり[illegible]その後[illegible]が上ぼつた。晝には暑い。この春一、二月は寒い位で、朝霜に木や竹の葉に凝れてゐる。[illegible]に來た女は竹の根を掘つてゐる。コダマでは[illegible]がたかつたか、神秘的な千古の沈默、清澄である。[illegible]の逢を想起します。私は桃の小さい木を一本掘つてかへつて來た。役所で植林のカケ聲をすれば人々はそれに參加するおもしろいことであり、事務めでもあると思ふ。手間[illegible]を持つて若い夫婦や友人と樂みながら、日に三十本位でも植ゑ[illegible]ても利益もあり、[illegible]**大洪水の**[illegible]へともなる[illegible]から云ふ仕事は誰も出來ることです。都會より故里に旅行して來る間に[illegible]時間を利用しても出來ることだ。かかる仕事にいそしめばどうして危險思想發生の餘地ありやだ。[illegible]の對策にもなる。ここに、一年の間に一萬百本さんは[illegible]んでゐる[illegible]

風紀取締りの[illegible]んかゐない[illegible]山は愉快に遊べる所と想像します。ダンスが出來る規則も生れてゐる今時、田舎にも[illegible]すべき場所があつて欲しい。[illegible]のカケ聲に[illegible]して植林なしやう。山を愛しませう。[illegible]

相思樹の主[illegible]は若木の[illegible]は伐られ新にして植みあげており木肌見せつつ 柑橘の木の下に植ゑたる[illegible]の白き花も土にのびたり 若い男女が山へ上つて[illegible]しあふ彼に彼女に自然[illegible]を押し倒して、いろ〳〵の[illegible]を[illegible]へるのだ。

山林を愛しませう。[illegible]田園生活を[illegible]都會人田舎人共にやれる事である。[illegible]



上海からの避難民

邦人引揚命令に接し上海から長崎丸で神戸入港歸來した避難民男女合して一百五十名

身の上相談

相談相手もなく煩悶する精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

女の父親が縁談を承知せず困る

私は一昨年で大正二年生れの或る女性と相愛の仲となり將來の約束をいたしてをりますが、此の女の母親は承知してくれてゐます、然し父親は醫者であり從つて婿は醫者でなくては許さないと云つてゐます、此の反對には私共もどうにもなりません、勿論未だ私共は[illegible]交際に過ぎませぬが然し女の方からは縁談に就て再三催促を受けてをります、私も來年は上京して勉強する考へでをりますが、縁談期について[illegible]へお伺いで後に決めたいと思ひます（二[illegible]生）

父娘の間で先づ話をつけさせよ

若い男と女との交際は正しき理解が根本でそれに愛の花が咲き人格的に相信ずる事に至つて成立するものですから、自分が醫者で無いとイケないと一途に頑張るのは少々かたくなです、とは申せ其の娘さんの父親の身になると家業も大切であり婿であり[illegible]であり後繼者である者が醫者であつて欲しいといふのは人情です、其點は汲んでやらねばなりますまい、唯娘さんが醫者は嫌だとか他に縁を求める氣は全然ないとかいふなら其の問題は其の娘さんと父親との間で解決すべきものであつて、あなたとしては其の縁談を決める前に先づ娘さん一家の問題から決めて貰ふ外ありますまい、あなたとしては娘さんに正しき思慮と分別とを持たせるやう勸告し此のお話のために不幸の結果を見ないやう注意する必要があります（係）

臺日歌壇

安成二郎選

[illegible]

あさなさな出漁にとまりさへづれる二羽のペタコは夫婦なるらむ　臺北 湊川 清男

道いたるまりふと見つけたるこの國のせんだんの苗いきだ[illegible]しも　臺南 小田切 琴

野の廣く探路にあらふ田舎路の朝ならむしみ友と語り行く　臺北 阪本 作枝

ほこらかに大きな雀[illegible]くれにけり　[illegible]

献金 郷軍城内分會取扱ひの分

臺北市城内分會の手を經て二月廿六日迄に獻金せる額は、三千二百十一圓であるが、それ以後二十九日迄に獻金受納の額は左の通りである

一金百六十六圓

內譯

一〇〇圓[illegible]、三〇圓本町無盡株式會社、二十三圓本町無盡會社員一同、一〇圓本町[illegible]、本町[illegible]、鈴木泉、三圓本町[illegible]

一金十六圓五十錢 上田流尺八會有志三村[illegible]外十八名

一金百二十七圓也

內譯

一〇〇圓臺北蓮酒販賣會社、二十七圓蓮酒販賣會社員一同、一金十圓本町中井正記

通計 三千五百九十六圓五十錢也

◇

[illegible]學校日[illegible]兒童三十二名は飛行機獻金として金二十一圓二十四錢を送金して來た

◇

臺中營林所出張所員は頻に[illegible]局の手を經て獻金するところあつたが今回更に五百圓を臺灣軍經理部長宛に送金して來た

◇

[illegible]小學校五年生[illegible]久夫、有賀太兵衞、八嶋信一郎、内田都三の四君は石鹸、ハミガキ等の行商をなしそれが利益金六圓六十錢を獻金したが、尚同校六年生[illegible]君外五名は蜜柑を賣りこれもその利益金六圓八十六錢を獻金した

◇

臺北南カフエー[illegible]組合[illegible]は[illegible]化粧をなし[illegible]百五十五圓を獻金した

◇

[illegible]

JFAK 三月九日

▲午前六時三十分 朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

▲午前八時 全國氣象通報（東京）

▲午前九時三十分 家庭百科問答 八初生兒[illegible]△[illegible]までの旅 四、その他

▲午前十時 今日の家庭料理獻立 △[illegible]△かきたま汁

▲午前十一時 日用品小賣値段（臺北市公設西門市場發表）

▲午前十一時五十九分 正午の時報△氣象通報（臺北測候所發表）

▲午後零時十分 放送局編輯ニュース

▲午後零時二十分 晝間娯樂時間（レコード演奏）一、「流浪の旅」二、ヴェニスの船唄（根本與津子）三、「ワルツ」日本[illegible]四[illegible]三、「チャールストン」（根本[illegible]）[illegible]酒のにほひ（[illegible]）六、新舞踊[illegible]「爪さきおどり」（[illegible]）[illegible]

▲午後五時 合唱と獨唱（子供の時間）東京JOAK時報部[illegible]

▲午後五時三十分 童話講演（東京）村岡博

▲午後六時 子供の時間（臺北）レコード演奏 各國の行進曲 一、（日本）君が代行進曲（吉本光藏作曲）ポリドール吹奏樂團 二、（英國）堂々たる威容（エルガー作曲）グレナデイア・ガーズ吹奏樂團 三、（佛國）ラ・マルセイエーズ（ライル作曲）レパブリカン・ガード吹奏樂團 四、（佛國）ロレーヌ行進曲（ガンヌ作曲）レパブリカン・ガード吹奏樂團 五、（獨逸）コープルゲル行進曲 六、（獨逸）バヴアリア軍隊分列式（シェルツアー作曲）グリッセス陸軍管絃樂團 七、（米國）星條旗よ永久なれ（スーザ作曲）コロンビア吹奏樂團 八、（日本）分列行進曲（エッケルト作曲）戸山學校軍樂隊

▲午後六時三十分 記念講演（臺北）「三月十日の想ひ出」步兵第一聯隊長陸軍步兵大佐[illegible]

▲午後七時 謠曲（東京）

▲午後七時五十分 ヴアイオリン名曲定期演奏（大阪）曲目未定 アレキサンダー・モギレフスキー 作奏ナデジダ・ロイヒテンベルヒ

▲午後八時三十一分 奉天より（奉天）奉天放送局

▲午後八時四十分 映畫物語（臺北）「モロッコ」解說 林野秀瀧、作奏 細田管絃樂團

▲午後九時二十分 時報▲氣象通報（臺北測候所發表）▲臺日ニュース▲放送局編輯ニュース▲公示事項▲明日のプログラム發表

萬なかだち

求職一件一回 [illegible] 其他一回一名 [illegible]

仕立女 年齢を不問仕込の志望者にてもよし 榮町 電二四二八番 秋本商店

女給さん 四五名至急入用 素人の方にても可し 新起町 電八六九 カフエー 銀河

支局長 [illegible] 榮町三丁目 [illegible]

表具職入用 本人來談あれ 京町三 [illegible] 電三三二五五

高級住宅貸 又は賣 [illegible] 大[illegible]町三ノ五 電一〇四三五 佐竹

貸家 文化住宅 [illegible] 電四五一[illegible]

貸家 [illegible]

貸店 [illegible]

電話賣買 [illegible]

芳香は優雅に

泡立ちは豊に細く 其作用は特別に緩和で 洗ひ流しました後に石鹸分を些しも殘さず顔面と肌膚と毛髪をしつとりと艶やかに整へます上

其溶解は適度に

要るだけ溶けて些しのムダ無く 使減らして半途で決して……

溶崩れず三倍保つ

ミツワ石鹸

この良質の石鹸を、よく此廉價にて提供できますのも、大量生産の結果、即ち、僅に各位御愛用の賜物に外ならず、厚く御禮を申し上げます。

不斷の品質向上の爲に研究に從事する技術家諸氏 理學博士 小平[illegible]氏 藥學士 河村正雄氏 工學博士 三澤[illegible]氏 工學士 野中[illegible]氏

浴化粧は

顔を洗ひ直せ

ミツワ石鹸で、顔を洗ひ落してから、地肌の濕りをよく拭取つて、キレイな手で練伸ばした白粉（サーワの白粉）を叩き付ける様に附けて練伸ばし、乾いたら再、更に殘つた白粉に清水を足して練伸ばして塗込むやうにし、最後に乾いてから、水か微温湯で浮いた白粉を輕く流せば、白粉は地肌に沁込んだ様に沁んで、宛も生地からの美しい白さに上ります。サーワ白粉下を用へば一層白く上ります。

石鹸の純粋度と云ふ事と、作用の緩和と云ふ事とは全く別で、原料の如何に依り其間に著しい差異を生じます。ミツワ石鹸は、純粋な上に殊に緩和いのを特長と致します。

本舗 東京 ○ 丸見屋商店

南臺灣總督 [illegible]に於て親任式を行はれた、寫眞は參內する南新任臺灣總督と令孃

蔣介石完全に獨裁權を掌握す
近く永久抗日を宣言

【南京八日發電通】 七日の中央政治會議は蔣介石を[illegible]

學良も復活
東北軍俄に活氣付く

【北平八日發電通】 [illegible]

抗日決議を全國に通電
中央全體會議を通過

【南京八日發電通】 [illegible]

圓卓會議反對の意見を發表
蔣作賓政府を代表して

【南京八日發電通】 [illegible]

中央政治會議の決議

【南京八日發電通】 [illegible]

我自警團の行動に抗議
近く米政府が

【ワシントン七日發電通】 上海に於て日本自警團がアメリカ市民[illegible]

調査委員が鳴獵
八日滄浪宮で

【東京八日發電通】 [illegible]

駐露獨大使館の參事官を狙擊
某國人の命令をうけ

【モスクワ七日發電通】 過日駐露ドイツ參事官フォン・トワルドウスキー氏に[illegible]ピストル數發を發射して[illegible]せしめた[illegible]犯人ユダス・スターンを取調べ[illegible]受けドイツ、ロシヤ兩國の友交關係を破壞する目的で爲したもので斯くてロシヤの國際的地位を惡化せしめんと[illegible]した事判明した[illegible]

御手植の樹木の手入を怠る
臺北州教育課から
東本願寺別院に警告

[illegible]

今年の大演習は大阪奈良で
八日參謀本部發表

【東京八日發電通】 八日參謀本部發表、昭和七年度陸軍特別大演習は[illegible]

茨城縣下から關係者召喚
團男射殺事件

【東京八日發電通】 團男射殺事件に付き[illegible]は八日午前十時半頃から[illegible]茨城縣下に出張し[illegible]

會葬者四千名
故團男爵の葬儀

【東京八日發電通】 團男爵の葬儀は八日午前八時半から[illegible]

外山中將は十九日著任
新臺灣守備隊司令官

新任臺灣守備隊司令官外山中將は[illegible]十六日神戶出帆の瑞穗丸に[illegible]

國際藝術競技
我國も參加
六月末米國に發送

【東京八日發電通】 [illegible]

皇后陛下
多摩陵御參拜
仰出さる

【東京八日發電通】 [illegible]

全島的な大詐欺賭博
一味を北署で逮捕

[illegible]

取調べ [illegible]

風呂敷 [illegible]

ポスターと標語
豫選を終る
十日から開催される國防展に出陳

[illegible]

突破し [illegible]

四日間 [illegible]

フォード自動車工場を襲擊

【デーアボーン（ミシガン州）八日發電通】 [illegible]

黑田長和男
嫌から

【東京八日發電通】 [illegible]

練習艦隊乘組員
島都を見物
市內は艦隊入港氣分

[illegible]

×　×

[illegible]

屏東機二臺
臺北に飛來
警備演習參加のため

[illegible]

愛國機第七號
命名式

【東京八日發電通】 [illegible]

州と市の招待會
何れも盛大に

[illegible]

バスを提供 [illegible]

『協同組合運動は好成績の裡に發展』
賀川豐彥氏語る

[illegible]

主唱す [illegible]

最初の [illegible]

產額を [illegible]

小公學校生の內地見學旅行
十一日臺北出發

[illegible]

息拔きに昆蟲の採取
文卿氏親子三人で來臺
朝日丸ニュース

【基隆電話】 [illegible]

買收さ [illegible]

時節柄 [illegible]

投賣り [illegible]

水を向けると [illegible]

當選を [illegible]

副業の [illegible]

思想界 [illegible]

（寫眞は賀川豐彥氏）

臺北二師の合格者

臺北第二師範學校普通科及講習科入學試驗合格者は八日左の如く決定した

普通科（四〇名） [illegible]

講習科（三九名） [illegible]

內譯 普通科 四八四名 講習科 一八一名

因みに應募者總計六六五名 入學の競爭は九人に一人である

賀川豐彥氏新竹で講話

【新竹電話】 [illegible]

臺北州教學會議

[illegible]

督府直轄學校卒業式日割

[illegible]

新竹高女
卒業式
十五日舉行

【新竹電話】 [illegible]

燈火管制の宣傳ビラ配布

【新竹電話】 [illegible]

臺北工業の卒業式

[illegible]

女子會館と島內寄附金

[illegible]

臺北高等學校
尋常科入學者

昭和七年四月より臺北高等學校尋常科に入學せしむべき者の氏名左の如し

[illegible]

臺灣教育會理事會

九日午前十時から臺灣教育會館に於て教育會の本年度[illegible]理事會を開く由

桑折侍從武官
馬公を視察

【馬公電話八日發】 [illegible]

特別廣告
內科花柳病
本町二ノ三 山本醫院

阪東妻三郎、望月禮子主演
雪の渡り鳥
ファン諸氏の御熱望にて今明日延長上映
次回は愈々問題の○○○○映畫上映
芳乃館

鈴木傳明 川崎弘子 光喜三子 月田一郎 主演
遠げりく珠
喧嘩舞踏會
この穴を見よ
新世界

漢文臺灣日日新報

國際聯盟日華問題
一般委員會
中國有承認總會決議之意

七日壽府電。聯盟一般委員會。七日午後三時四十九分開會。顏惠慶中國代表。關於大會二三兩項。

一、（對先頭發言）中國軍不論何時。皆有承認聯盟總會決議之用意。

二、（關於顏博士文發言）中國政府。以左記條件。有作休戰交涉之用意。

（甲）日軍完全撤退。且交涉限于戰鬪行爲停止之件。

（乙）右日軍之撤退。不附何等條件。

顏代表朗讀此條件。繼而羅馬尼代表。提唱日華紛爭解決指導原理之六原則。

一、國際和平。

二、防止斯種戰爭協定。

三、規約十條完全適用。

四、日本人及其利益須保護。

五、將來交涉。於非條約。

六、不論地理的位置如何。必須遵守現行條約。以內大綱爲。

此演說途中。因武利安氏逝去之訃報。場內大騷動。羅馬尼代表演說既終。委員長伊曼氏。報告武利安氏之訃報。氏爲國際平和及友好努力。最其終焉。氏亦表示哀悼。述此弔辭。法代表文斯氏。亦爲世界平和。悼氏之死。會議自午後四時三十二分。特表此悲外交家。議事休止十五分。全員起立。默禱以悼之。次波蘭代表演說如左。聯盟值此重大危機。聯盟理事會及總會。如不提議法理的問題之適確。則恐將來世界之所謂聯盟規約之根點乃不備。完成其根本的性質。回避如今日之重大局面之脅威。次英國代表西門氏。我等第一義務。乃係關於事件關于極東平和之回復。且爲聯盟之國際的信賴。然中國調查委員。到着極東。須使其報告。令各當事國人日華紛爭處理方式之宣言時期已到。余於後刻。將提案聯盟平和機關之完全適用。演說中央政府表示事件解決上。英不干涉。且英政府之政策。誠望一掃冷氣。次者命北嘉代表曰。停止戰鬪行爲。撤兵事件的將近。乃最必要之解決。故余提出左記決議案。聯盟總會。決議如左。

一、中國須保障在華日本人之生命財產。

二、日本由中國及滿洲撤兵。

三、日本軍撤退。於一定期間。由聯盟所任命之委員會監督下行之。

次蘇國代表等。使日華戰鬪行爲中止。上海開圓卓會議。更使中國調查委員之報告。要請適用規約十五條第二項。怒集列國視聽。次德國代表要求戰鬪行爲停止。法代表唱議國際軍對軍必要後。主張日本尊重中國領土的保全。中國尊重國際義務。而休戰協定。先就中國領土內之日本撤兵期限。規定條件。對政府設或種委員會。促進上海交涉。最後巴奈馬代表通知聯盟指導原理。乃聯盟以外之干涉排斥。外人保護及領土主權維持。國際紛爭強制解決三點。一般委員會。午後七時二十五分散會。次回擬八日午後三時半開會。

圓卓會議
中國政府反對意見
因日軍不撤兵

八日南京電。上海圓卓會議開催問題。七日蔣作賓氏代表政府。發表左記反對意見。日本若不撤兵。斷不應圓卓會議。上海事件。與滿洲事件條直。乃列國所共認。上海事件解決。須于事變發生責任及賠償問題決定後圖之。

武利安氏
十二日國葬

七日巴里電。武利安前外相國葬。經十二日午後二時舉行。事經公決。遺骸十日移于外務省。許一般參拜。十二日。一旦埋于墓地納骨所。而本墓地若準備完成。再移於該處也。

滙水暴落
三十弗四分三

八日神戶電。英國對我國之經濟封鎖。說實現能否。尚屬問題。然金融逼迫。滙大暴落。跌地金融。漸困難所容。本朝入電英國日滙水。三十一弗五十仙。後進一弗。市場已破三十二弗線。人氣已央。五月物三十弗二分一。逐至三十弗四分三。落調尚未息。雙方堅持。減縮蛋。午後因輸入多數。雖維持三十弗。對英近物一志八片八分七云。

中央全體會議
抗日決議通電全國

八日洛陽電。中央全體會議三月六日午前十一時開會。會議通過長期抵抗決議。抵抗。發左記要旨之通電於全國。日本以武力。占領東北。侵於東南。吾人惟有積極的抵抗而已。吾人實現屈于努力。調印二十一條之約。國權喪失。吾人斷不可蹈其覆轍。中央有長期抵抗之決心。全國之武裝同志。宜體此趣旨。

湖北省教員
不得給料
同盟罷業

七日漢口電。給料不給已閱四箇月。官公立學校教員。去二十九日。通告省政府以困難。暫時其給不給。故自七日起。同盟罷業。然則背後黑幕。有出于世人所意想外者云。

意外黑幕
非少尉之物
小沼所用拳銃

八日東京電。井上前藏相暗殺所用拳銃之來路。於犯罪系統搜查上。重要視之。井上氏暗殺用拳銃。稱目下佐世保入院中伊藤少尉之物。然非伊藤少尉之物。乃前日在上海戰死某將校所有。今回團男暗殺用拳銃。想係同一方面所出。極嚴疑之。

基隆都市
計畫續聞

基隆郡市區計畫測量主任內務局土木課技師松下寬治氏。去八日。訪基隆市役所。與藤田土木課長。有所磋商。關於測量。而該地之調查委員。將於近日。請松下氏出席。開座談會。

一般委員會後
松平佐藤兩代表談

七日壽府電。一般委員會後。松平代表語人云。本日委員會各國演說。概爲穩健。會議不知如何結末。未可豫想。一部所稱之秘密投票採決。諒不實現。或設置委員會。使之選擇具體的解決事務也。又佐藤代表語云。會議空氣。漸趨於建設的方面。英法演說。使余好印象。然實際可以適用之具體的解決方法。尚無一演說之者。

中央政治會議決議

八日洛陽電。全體會議後。中央政治會議。決議如左。

一、蔣介石氏爲軍事委員長。馮玉祥。閻錫山。張學良。李宗仁。陳銘樞。李烈鈞。陳濟棠諸氏任爲各委員。

二、顧孟餘氏任命爲鐵道部長。

三、各種公債利子除下償還期限延長所關。政府案承認。週近于立法院。

四、閻錫山氏爲太原綏靖主任。

時評

○滿洲國。九日在長春。舉行建國式。民衆代表張景惠氏。奉國璽御璽於執政。隱然滿洲復國。宣統廢帝復君。滿族復歸故土。而東洋亦多一國矣。

○滿家人民。稱三千萬。不爲不多。而土地面積。方之歐洲。竝其廣大。前者已立國。今統有一。後者已有數十。誠如所通制度。爲政行道。豈不成一大樂國乎。

○東洋隣階既去。六族立命復安。兵偕遠民。爲國家計。爲東洋計。心焉祝之。

○張學良君。當此之時。固有難捨之情。然汲汲謀保平津地盤。猶恐不及。其以十萬元。囑人亂滿之說荷實。何太不自重乃爾。

○自古明君賢相。唯恐一夫不得其所。故能病瘝在抱。而必爲之制產授田。使得養生送死無憾。是所謂下澤民者。苟不施恩澤。欲民無怨。不可得也。

○木堂老首相。昨今有言。爲政者必先以職業與民。而國家爲設治病機關。亦爲必要。迄今政治恩惠。未敷於下民。所宜改革。切中時弊。至哉言乎。

○前聯盟理事會議長武利安老。溘然長逝矣。未見日華問題解決。總無憾乎。組閣十一次。曾爲大臣二十五次。實心爲政。務保世界平和。人傑也。天下所共惜之。

○小濱知事。轉長內務局。島內盜友。共稱道之。蓋昔長社會局福利課者。島內待於內務局施設者尚多。他日能全厥責。所謂福利者。島民不患無所享受矣。

○本島不具者教育機關。除南北兩盲啞學校外。別無收容其他不具者。東京市。最近設一扶養學校。以收容其人。督府豈無參考爲之設必要耶。

○島內產物。輸出滿蒙者。當業之人。何其消極不進也。最近有配送柑。得利頗厚。再如內地商人。配送菜物食料品。臺灣貿易。自有振作之日矣。

英國西斯爾卿
訾議日本軍事行動

七日倫敦電。英國國際聯盟協會大會。西斯爾卿演說。謂日本於極東軍事行動。訴諸武力。爲之警告。「中國常無秩序。或可議致亦未可知。然未可以中國秩序混沌。遂可以侵犯聯盟規約之國際義務」也。

平塚長官
將訪旗艦
臨晚餐會

平塚總務長官。訂來九日下午二時二十八分到來抵基。同三時。出席于練習艦隊旗艦磐手之甲板上招待會。告畢後。約二時間視察築港。漁港。旭丘公園。下午六時半。再出席司令官公室晚餐會。然後歸北。是其豫定云。

團男遙弔式
八日莊嚴舉行

故男爵團琢磨氏遙弔式。去八日午前九時半。在市內西門町弘法寺。莊嚴舉行。參弔者。自督府各部局長。民間有力者。銀行諸會社首腦者外。三百有餘名。定刻鳴鐘。參弔者著席。僧侶入堂。而讀唱禮讚導師諷誦文等告終。三井合名會社臺北出張所長高須時太郎氏。弔辭後。報告各方面弔電。最後由三井生命臺北代表木間氏。對參弔者一同敘謝。後主催者及參弔者燒香。同十時二十分。莊嚴裡告終。

檢米三部制
查內地事情

既報督府米穀檢查所。欲將檢查制度。自本年一期米。改爲三部制。著々準備。因要調查內地事情。豫定二十五日間。派飯藤技手出張。調查內地各府

桑折侍從武官
抵馬公
傳達聖旨

七日馬公電。慰問馬公要港部隊之桑折侍從武官。去七日下午三時。乘驅逐艦抵馬公。受後藤司令官及金子要塞司令官。本間廳長。三浦街長等出迎。入要港部。同三時半。對馬公將士。傳達聖旨式。豫定來九日赴對岸。巡視各艦船部隊。傳達聖旨。分配御下賜品云。

警備演習
礎商會

關於三月十日陸軍警備演習之礎商會。去七日午後一時起。開於步兵一聯隊將校集會所。參加部隊。及各團體關係者。參集磋商。至同三時散會。

新營郡警官
非常召集

五日午前四時頃。臺南州井手警部補土居警務課長。以自動車到新營郡。命同郡下警察官非常召集。總動員。攜帶品檢點後。在新營附近警備。自午前七時至八時。以新營柳營兩庄間之柳營橋爲界。柳營方面。裝作有襲擊新營之土匪。由新營擊退之對抗戰爭。放射空銃。地方民參觀者甚多。召集成績頗佳。土居警務課長講評。認爲甚優云。

臺南在住華僑
歸國者約四百名
皆係被故國親戚慫慂

臺南在住華僑約四千名。自昨年九月至今日。歸國者約四百人。此中因日華紛爭。歸有三成。其他爲金輸出再禁止。對華匯水騰貴。及經濟利害關係等。又所謂因日華事變歸國者。則皆係被在其故國之親戚緣故者。慮在臺灣危險。慫慂歸國。附記。事變當時不少有到臺南署。云萬一之時。願歸化日本。先查問手續者。此係恐歸國有危險。觀以上關係。市內人口異動及貿易狀態。目下無何等差異云。

農業基本調查
督府開協議會

本島農業基本調查。唯於大正九年施行。其後中止。茲欲再爲推移調查。督府乃於去七日午前十時。至十二時。在樓上會議室。開農業基本調查協議會。出席者。督府有增田殖產局長代理、山田、高澤、鈴木各技師。財津主任其他係員。臺北州。有梶原技師。湖技手、新竹州。小沼屬、臺中州。有元山技師、山下技手。臺南州。有八反田技手。高雄州。有森山技手。宮原技手。臺東廳。有稻留技手。花蓮港廳。有石塚技手等。協議事項如左。

一、耕地所有狀況。

二、耕地經營規模。

三、自小作別耕地面積。

四、自作、自作兼小作、小作別農家戶數。

淡水街業主
佃人慰安會

淡水郡淡水街長良業主吳章氏。與其姊吳金枝氏。爲圖業佃間融和。去五日。招待佃人二十一名。在自宅。並請郡中村庶務課長。森技手、雞主事、多田街長李助役、郭業佃會書記等臨席。

臺中州水產
總代會
照原案可決

臺中州水產會總代會。去七日上午九時。開于州廳會議室。各關係者皆出席。附議昭和五年度歲入出決算。及昭和七年度經費分賦收入方法。同年歲入出豫算等。各無異議。可決散會。本年度歲入二萬三千五百九十二圓。此中六千三百四十圓。係六年度賣却鹿港水產試驗場養魚中之鰻。虱目魚。草魚等二萬九千餘斤。該養魚成績。非常良好。經過二三年後。年可得收入二萬餘圓云。

兩練習艦
乘組員來北

目下基隆碇泊中之練習艦隊磐手。淺間兩艦乘組員。於八日來北。參拜臺灣神社後。見學市內。市爲種種斡旋云。

廣東避難民來臺
鳳山丸本日入港

商船南華命令船鳳山丸。由廣東載避難民二十五名。於本九日入基隆港。[illegible]

員林金銀商
組同業組合

臺中州員林郡下金銀細工業者。此番爲圖金銀買賣方法改善。及公定價格實行等。特欲組織同業組合。現由發起人起草規約。準備一切。不日將能提出設立認可願於員林郡云。

桃園郡街庄
畜產總會日程

桃園郡下街庄畜產組。爲議新年度事業及豫算案。由藤郡守臨場。在街庄依左記日程。各開總會。八日下午一時八塊庄。九日上午九時龜山庄。十日午後一時蘆竹庄。

艋舺慈惠夜學場所
決定置俱樂部樓上
按一禮拜後得正式授業

既報臺北市艋舺。爲救濟細民兒童。無力得以受初等教育。惟一之慈惠夜學義塾。從來場所。租借祿町高姓宗祠內。近被求回。其後依臺北市教育當局。及文山郡守。對高姓諸管理人。種々斡旋。許以租借期間。更延長至來七月末日。第義塾諸經營者。則云如是不久。總要一番遷徙。乃計議不如移置于同町俱樂部樓上。俱樂部諸管理人。亦諒之。特於去七日夜。爲開役員會。全員一致。許以租借。特期限附二個年間。於是同義塾諸經營者。即於翌八日。搬運椅桌。並籌出經費。加以修繕。按約一禮拜後。可得正式開始授業。同義塾之場所問題。遂告一段落。聞該塾生。既係貧家子弟。勿論晝間。不得不出而謀生。以補助家計。即夜間適晴天演戲。亦要賣些食物。故出席成績。以雨夜嚴寒爲最多。使人聞之。不覺爲灑一掬同情淚云。

竹州佛教講習
證書授與式

新竹州南瀛佛教會第二回講習會。七日上午九時。在大湖郡獅潭庄弘法禪堂。由藤田教育課長。瀨戶社會主事等臨場。舉證書授與式。對修了者女尼等授與證書。及訓示終。有佐久間新竹寺住職佐久間及法雲寺住職林覺力二氏。先後講話。方即畢會。

告訴被毆傷

新竹郡舊港庄十塊寮彭補底犯暴行罪。現被傭於某帝糖會社新竹工場構內。從業搬蔗。諸蔗工乡役之甲。爲栽蔗務工。日夜在如虎。去五日夜八時。與同郡斗崙庄蔡某所備之蔗工陳青南口角。補乘其不備。攜鐵棍。向青南頭額亂揮。誠至昏倒始退。斯時青南由同寮蔗工。扶至竹市。受醫診斷。四星期之重傷。即作成告訴狀。六日提出。目下取調中云。

竹南迎燈比賽

竹南郡竹南庄中港。特依年例。分新舊兩街角頭迎燈比賽。五日由舊街各團。備出大鼓花燈子弟團等出迎。又七日夜。輪及新街各團。亦備出與舊街伯仲之陣頭。比賽燒燈。前後兩夜。皆頗呈盛況。

日星對幌
口頭辯論
去七日開廷

日星商事對幌筵自動車會社[illegible]一節。已如前報。去七日下午一時。於臺北地方法院合議部。[illegible]臨席之下開廷。[illegible]

竊盜就縛
被害三十餘處

高雄州鳳山郡鳳山街字竹子腳土地公廟內。自客冬十一月上旬以來。若至更深時。即有一怪漢潛入。好事者密告當局。河野許英二刑事。究伺其跡。捕之。其人爲臺南州學甲庄中洲人吳泉源。二十二。前科二犯。在鳳山街內。取調結果。同人自白。[illegible]各自排徊街道。夜則四處行竊。被害三十餘處。價格六百餘圓。目下由西螺司法主任訊問中。

竊貯金帳
領出百五十圓
合他約八百圓

臺北市古亭町人。田上光平氏。其預金百八十圓于郵便局。該通帳不知何時紛失。近始知覺。即報知當局。而該帳貯金額。已于前月二十七日。不知被何人。領出百五十圓。南署近藤。荒木。增田三刑事。依郵便局員證言等。知犯人爲群馬縣群馬郡堤岡村人。岸見岡夫。年二十二所爲。即捕往嚴究。自白記貯金通帳。係前月二十九日所竊盜者。後託京町某刻印店。刻岡形田上印。將通帳再印消去。更蓋僞造印。持往領出百五十圓。又在文北村及古亭町方面。竊盜貯金帳等。被害額約八百圓云。

扶朝家火災
燒失全戶四軒

北港郡北港街扶朝家人蔡淵泉住家。月四日午後五時頃。由其炊事場發火。燒失全戶。凡四軒。幸不傷及人畜。原因爲在灶內燒土豆。不慎爲兒童將火抽出灶外所致云。

捕住偷衣賊

新竹郡香山港庄人戴安塞之女婿戴分。年三十。去六日夜間十時。由自宅行至新竹市水田。偶見同處帝國製糖之工場構內。有同郡同庄十塊寮許秋外套一擔。將放於製糖所附近。即竊之欲逃。被許某偏見。即時捕交於新竹警察。現拘留中。

自轉車狂走
衝突自動車
險被轢死

高雄市平和町人中田忠太郎。年四十。去六日午後十時頃。不知何故。乘自轉車。在山下町。和氣病院前之路上。狂奔中。與市內平和自動車公司。所有車。高六五六號衝突。幸被捷之運轉手。立將制動機。制止其車。故僅受擦過傷數處而已云。

惡店員就捕

臺北々署三河內。陳兩荊事。去六日午後七時頃。在日新町貸席敗處。發見一舉動可異之本島人。即拘到北署嚴究。判明爲七星郡士林庄士林人。雜貨商福利號店員楊金榮。年二十四。自昭和四年起。九四十四回。乘店主之隙。盜出商品典押。並橫領店中帳金。被害額約千餘圓。恐有餘罪。由山野將部補手。繼續嚴究中云。

海山
記念講演

海山郡下產業組合。各於六日紀念日。配布宣傳單。封於是夜。開講演會。海山郡當局。自染野郡守。川野庶務課長。宗田主任以下總動員。以爲應援。

反對續聞

既報板橋街民大會。議決反對媽祖宮管理者林清山氏。四子邱雨水氏等子腳林邦二氏。不服委員及改築爲出舖諸問題。其後街郡當局勸告。該訴者手工事。是以委員等。乃訴律師。提出手續告訴。一面託臺北州技手黃文秀氏。招諸專門家。於去六日實地測量。踏查結果。媽祖宮廟地。被邱氏侵占約四尺。劉氏約二坪。其他地基地。亦有多少不明云。

新竹
考看護婦

赤十字社臺灣支部。委任新竹州部。去七日上午八時起。在州廳。執行看護婦之募集試驗。採用之合格者。全島僅十名。

密屠送院

新竹郡湖口庄波羅汶人徐俊蒼。年四十。客歲在自宅。先後密屠在來種豚十五頭。事發。去五日由新竹郡附添文書。移送新竹支部法院究辦。

新營
信購行事

新營郡新營庄信用購買利用組合。去六日記念日。對公學校兒童。配付雜記帳。對各地配布宣傳單。按此後一箇月。訪問各戶勸誘貯金。目下貯金額。有二十餘萬圓。同郡下第二之貯金優良組合云。

鹽信活寫

新營郡鹽水港信用組合。於產業記念日前後行事。映寫電戲。又六日下午二時半。招集總代員評議員在同街公會堂。開座談會。附記同街公學校兒童之產業組合所關宣傳。作書展覽會。及作文。頗有佳作。

中壢
陳情築驛

中壢驛。乃大正六年舊彰化驛建築物。將其原形移築者。爾來經十有六年。大部破損。而中壢地方發達。甚然顯著。龍潭觀音八塊大園新屋。爲各地物資集散地。貨物出入激增。乘客頻繁。甚覺驛舍狹隘。且不架線橋。非常不便。況隣接之楊梅平鎮驛。亦既改築。街民一同。近日要對當局陳情云。

陸軍紀念

中壢郡中壢街。來十日陸軍記念日。擬盛大舉行。當日午前十時起。于中壢小學校講堂。有七持大尉關軍事之講演。終了則開祝賀會。午後七時起。有庶務課團。警察課團。公學校團。街役團。青年團。上街團。下街團其他假裝及熱鬧。並夜燃放煙火。及演臺灣戲等。當夜本社取次店。爲一般徹底新聞之使命。欲行大規模新聞號外。目下準備中。

詩壇

自基隆向臺北　草萊　日野厚

初春二月競耕田。到處秧苗翠可憐。時節清明寒食米。牛羊陌上草芊芊。

北投晚起

野鳥啼晴露未乾。陶然浴後倚闌干。桃花紅映垂榕綠。盡是窗前子細看。

訪友人不遇

久雨乍晴百色鮮。數竿風竹影娟々。鳴鳩語燕庭中靜。訪戴山陰不詣立。

高雄

夜雨炎炎步不成。客車搖動似舟行。灣回注目天連水。西子灣頭鏡樣平。

安平港所見

老榕柯幹碧如鋼。村女營爪口角紅。一片彩帆千疊浪。窮溟天際沒孤鴻。

歸舟海上無月

辰鐘幾點送歸舟。海氣昏々惹客愁。商略詩成題壁處。墻來鴻爪記曾留。

妙在能寫實景。有風度不落語銓。　潤菴波評

英美滙水	七日	三弗五三仙八分一
上海金塊　金塊行情	七日	六二八兩
銀塊行情	八日	
倫敦現物		一九片一六分一
同先物		一九片四分一
紐育現物		三〇仙四〇分
同先物		三二仙四〇分
	八日	
大連現物		八一圓三〇錢
同先物		八一圓八〇錢

對外滙水　八日來銀行賣價

倫敦電信賣	一志八片二分一
紐育同	三〇弗二分一
孟買同	一二五盧比新
新嘉坡同	一二一圓
爪哇同	九〇盾
馬尼剌同	一四六圓
上海（電信）同	八九兩　八二圓
漢口參着賣	七九兩
福州同	八二圓四分一
廈門同	八二圓
汕頭同	八二圓
香港同	八三圓四分三
廣東同	八三圓四分三

漢文臺日案內

洋服

團服地・防水布　臺北市太平町二丁目　松本商行

學生服・カバン・島屋　カツパ・　太平町二丁目